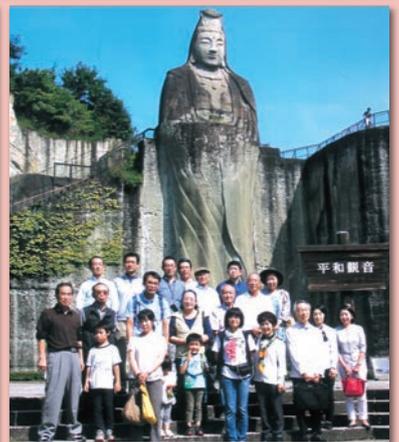


Tokyo Dental College Alumni Association



東京歯科大学同窓会会報 第406号

目 次

グラビア ふるさと自慢

巻 頭 言	1
お知らせ	2
重点事業へのアプローチ	3～7
会 務	8
理事会のうごき	9～10
総務厚生部	11～12
渉 外	13
事業推進部	14～20
母校だより	21
準会員のページ	22～24
支部のうごき	25～28
クラス会だより	29～32
すいどうばし	33
庶務日誌	34～35
逝去会員	36
投稿規定	37
へんしゅうこうき	38
平成28年度評議員会報告	39～71

表紙写真の説明

- ・「晩秋の大カエデ」日時：2016年11月4日 午後4時
撮影場所：長野県池田町大峯高原
昭和39年卒 長野県中信支部 片倉 恵男先生 撮影
- ・第44回同窓会主催全国ゴルフ大会を終えて
- ・準会員のページ ヨット部 ゴルフ部
- ・第48回東歯祭および後夜祭・歯学体成績報告会
「男装女装コンテスト」
- ・川崎支部 28年度川崎水橋会会員家族レク

ふるさと自慢 ～私のお気に入り～

おんせん県おおいた

大分県

大分県は豊かな天然資源に恵まれ、その代々の恩恵は全国で最も多い源泉数、湧出量を誇る温泉です。

おんせん県おおいたの空の玄関「大分空港」では、無料で利用できる足湯が到着口にありま

す。県産ヒノキの木桶に別府の温泉を毎日運んでくる源泉かけ流し温泉です。ストッキングやジーンズなど

服装やコンディションに合わせてそのまま入浴できるビニールソックスが無料で準備されています。おおいたの夏を彩る「大分七夕まつり」は、大分市で8月第1週の週末に3日間行われる祭りです。この祭りは全国116局のケーブル局で生中継されています。大分市中心部の商店街には七夕飾りが飾られ、山車と踊り隊が大分市の中心街を練り歩く府内戦紙をはじめとする多くのイベントが開催され、中央通り一帯は「48万人の広場」となります。金曜日はメイ



大分空港

ン行事・府内戦紙。武者や竜などをかたどった山車と踊り隊が、歩行者天国となった中央通りを勇壮



府内戦紙



岳切溪谷

に練り歩きます。土曜日は「おおいた市民おどりの祭典」。同じく中央通りでチキリンばやしをにぎやかに踊ります。チキリンばやしは、大分県に伝わる夏祭りの踊りで、チキリン（鉦）のにぎやかなリズムに乗り、踊り手が2本の竹棒を打ち鳴らして舞い踊ります。運動会などでも踊られることが多く、幅広い年齢層によく知られています。日曜日には、大分川の弁天大橋上流で納涼花火大会が開催されます。

さて、おススメ観光スポットをご紹介します。岳切溪谷（宇佐市）と長崎鼻（豊後高田市）です。岳切溪谷は、耶馬溪溶岩が造った大きな一枚岩の岩盤の上を、清らかな水が流れる溪谷です。夏は避暑地として沢歩きを楽しんだり、キャンプを楽しんだり

する人たちで賑わいます。自然林におおわれた遊歩道は、春は新緑、秋は紅葉と四季折々の景観で人々の目を楽しませてくれます。

長崎鼻（豊後高田市）は、耕作放棄地を開墾した岬に広がる段々畑に、120万本のヒマワリが咲き

乱れます。海をバックに黄色の絨毯が広がり、まさに圧巻です。ひまわり畑のあちこちに、オノ・ヨーコの作品「見えないベンチ」が隠れていて、散策しながらアートも楽しめます。

（平成11年卒 麻生 篤）



長崎鼻

同窓会における IT の活用



副会長

富 山 雅 史

本年1月に広報・情報関係担当の副会長を拝命いたしました。今後同窓会の発展のために一層努力する所存ですので、何卒よろしく願いいたします。

政府は、本年5月に改定した「世界最先端 IT 国家創造宣言」において、情報通信技術（IT）は力強い経済成長を実現するための鍵であると共に、我が国の社会を抜本的に変革し、安全・安心・快適な国民生活を実現するための重要なツールであると述べています。

具体的な施策としては、行政システムのクラウド化、マイナンバー制度の導入、産業ロボット開発、IOTを活用した物流の効率化、医療関連では、医療等 ID 制度や医療保険のオンライン資格確認の導

入、健診・レセプトデータ等の活用による医療の質の向上及び医療費の適正化などがあります。

同窓会においても、同窓会組織の強化・会員サービスの向上を目的としてITの活用を進めており、ホームページの充実、理事会等におけるペーパーレス会議の推進、SNS及びメーリングリストを活用した連絡網の整備などを行っています。

特にホームページにおいては、一方的な情報発信のみでなく、会員間および支部間の情報交換の場としての活用を目的として、様々な対応をしています。熊本地震時における情報交換の場としての活用、そして地震被災同窓会会員へのお見舞い支援金募集、クラス会・OB会だより。また、本年より新たにオンデマンドを活用したアカデミア（学術講演会）の動画配信も始めています。

年4回発行の同窓会会報では対応しきれない最新の情報を会員間で共有できることが、ホームページの最大のメリットと考えています。また、水道橋校舎で開催されるアカデミアは、興味のある演題であっても、遠距離のため出席できない会員も多くいると考えられます。オンデマンドによる動画配信は、講演会場まで来なくても自宅で受講できる大きなメリットがあり、今後さらにコンテンツを増やしていく予定になっています。

また、コミュニケーションツールとしてのIT技術の進歩は著しく、スマートフォン、SNS（ソーシャルネットワークサービス）等が若い世代を中心として幅広く使われています。SNSとしては、Facebook、Instagram、LINEなどが有名ですが、Facebookでは「東京歯科大学同窓会広報部 (@TDCalumni)」としてページを持っており、様々な情報を発信しています。是非、ご活用いただきたいと思います。

ITは同窓会を継承、発展させていくための重要なツールの一つと考えています。多くの会員の皆様にご利用いただくことを望んでおります。

お知らせ

理事会より

- 同窓会会員の皆様、本年も本会をご支援いただきありがとうございました。
特に熊本地震の「お見舞い支援金」に、多大なるご協力をいただき本当に感謝いたします。
来年は災害のない明るい年となることを願いつつ、年末のご挨拶といたします。
よき新年をお迎えください。
- 同窓会事務局（03-5275-1761）の電話での対応時間は、平日の9：30～17：30とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。
- 同窓会事務局の年末年始のお休みは、平成28年12月29日（木）～平成29年1月4日（水）となります。

同窓会事業・行事

- 平成29年度東京歯科大学同窓会評議員会
と き 平成29年11月予定（詳細未定）
- TDC アカデミア2017
・ 卒後研修 ・ 臨床セミナー ・ 医療教養
詳細は同封パンフレット参照

母校関係行事・案内

- 平成29年度 東京歯科大学 入学試験情報

入試日程一覧（全募集人員128名：編入学除く）

入試制度	募集人員	出願期間 (期間内必着)	試験日	合格発表日	試験会場
一般入試（Ⅰ期）	約50名	平成28年12月16日 ～ 平成29年1月27日	平成29年 2月2日	平成29年 2月4日	東京会場： 東京歯科大学水道橋校舎本館 大阪会場： TKP新大阪ビジネスセンター 福岡会場： TKP博多駅前シティセンター
大学入試センター利用 試験（Ⅰ期）	13名				
一般入試（Ⅱ期）	約15名	平成29年2月17日 ～ 平成29年3月3日	平成29年 3月11日	平成29年 3月14日	
大学入試センター利用 試験（Ⅱ期）	5名				
編入学試験B	若干名				
学士等特別選抜B	若干名				

※編入学試験A・Bは、2年次に編入学

訂正とお詫び

東京歯科大学同窓会 創立120周年記念誌に誤りがありました。お詫びして訂正します。

P57, ページ右上 誤 平成7 1955年1月17日 阪神淡路大震災

正 平成7 1995年1月17日 阪神淡路大震災

重点事業へのアプローチ

若手会員との連携 「新進会員のつどい」ご報告 第一弾

平成28年11月3日、文化の日、母校本館13階講義室において、「第4回新進会員のつどい」が開催されました。講演は、「歯科医師になった君たちへ～学生時代には伝えられなかったこと～」と題して、卒後1年目から5年目までの先生方の主任教授5名にお願いしました。久しぶりの主任教授の講演や同級生との再会に、遠方から参加された先生もあり、講演会から懇親会まで多くの新進会員が集いました。

今号では、第一弾として、各教授より「一番伝えたいこと」と題した1枚をいただきましたので、当日の様子とともにご紹介します。



会長挨拶



石川宗理委員長開会

阿部教授が一番伝えたいこと



日本橋矯正歯科のご好意による



透けて見えてますか？

- ① 経験を積むほどわかる⇒『やっぱり基本が大切！』
- ② 同期会・同窓会を足場に、焦らず、慌てず、すべてが勉強！



阿部教授

矢島教授が一番伝えたいこと

歯科医療の未来は？(君たちの未来は明るい、輝いている)

1. これからの歯科医師はどうあるべきか？
・全身状態を把握しながら、歯科医療を実践できる歯科医師
(更なる超高齢社会を見据えて)
2. これからの歯科治療はどのように変化すべきか？
(どうしたら、現在の閉塞感から抜け出せるのか？)
・「健康寿命を伸ばすことは歯科医師の責任」を錦の御旗に
(1) 歯の喪失防止(う蝕治療、歯周病予防):健康長寿に寄与
(2) 周術期口腔機能管理:合併症のリスク軽減、在院日数削減→医療費削減、医療効率向上
(3) 在宅、施設等の要介護者への歯科医療の提供は不十分

超高齢社会の歯科医療提供体制

外来中心の歯科医療からの脱却: 医科入院患者、通院患者に対する、あるいは在宅や施設等の患者に対する歯科医療の提供



矢島教授

柴原教授が一番伝えたいこと

これからの歯科医療



- 自己完結型の歯科診療から地域包括医療へ
- 多職種連携によるチーム医療に参加
- 診療所と基幹病院との垣根をなくす
- 個人の診察力のスキルアップ
口腔全体の専門家としての位置づけを強化

医科と歯科の新たなフロンティア

歯科環境の Paradigm shift

そして
“五郎丸縫合”



柴原教授



井上教授

井上教授が一番伝えたいこと

数値化されたエビデンスに基づく
歯科医療の未来

× 歯科検体検査

- × う蝕活動性試験
- × 根管内細菌検査+感受性試験
- × 歯周病原菌検査、
- × 血清抗体価検査
- × プレスケールを用いた咬合力検査
- × 組ゼリーを用いた咀嚼機能検査
- × 細菌カウンタ：口腔細菌数測定
- × 唾液量検査（ドライマウス検査）
- × 唾液の粘性測定
- × 病理学的検査（細胞診・組織診）

× 歯科生体機能検査

- × 歯科用金属アレルギー検査
- × 歯科用金属元素分析
- × 舌圧測定
- × 粘膜保湿度検査
- × 味覚検査
- × 口臭検査
- × 嚥下・咀嚼障害テスト
- × 一般臨床検査（医科一般）
- × 検体検査
- × 生体機能検査
- × 画像検査
- × 心理検



総合司会の田中亜生先生



質問する戸嶋 翼先生



閉会は次年度委員長の
木村先生



真剣に聞き入る新進会員

新進会員から「21世紀型の歯科界はどのようになっているか？今後どうしたら良いか？」と質問がありました。

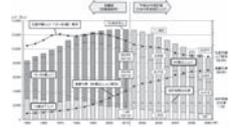


末石教授

末石教授が一番伝えたいこと

講演要旨

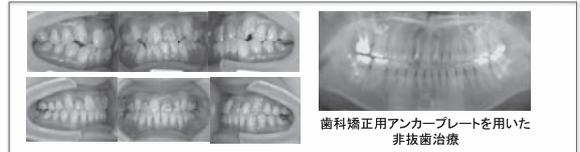
- ・ 超高齢社会を迎え、疾病構造の変化から、
- ・ 歯科医療は大きく変化することが求められている。
- ・ 矯正歯科治療においても、包括的歯科治療の中で展開することが求められている。



- ・ 矯正歯科治療の技術革新が進行している。
 - インプラントアンカーの歯の移動法によらず影響は革命的である。
 - 三次元画像技術が矯正治療に革新をもたらしている。
 - 業者が良いと言つ治療器具が本当に良いかは科学的な評価を待たなければならない。
 - エビデンスを調べられる能力が必要である。



歯周病治療の一環として



歯科矯正用アンカープレートを用いた非抜歯治療



ある矯正装置は、歯が早く動くと言われたが？

研究結果は、犬歯遠心移動は遅かった、前歯部叢生の改善の治療効率に差はなかったというものであった。



井上教授と



実行委員会



末石教授、阿部教授と



柴原教授と



矢島教授と



阿部教授と121期の先生達



全員で集合写真

懇親会では、教授を囲み、臨床のこと、将来のことなど真剣に話を聞いたり、同級生との情報交換を行ったり、和気藹々とした有意義な時間を過ごしていました。

同じ歯科医師として、歯科界の将来は？今後どうしたら良いか？という不安に少しでも答えられる同窓会でありたいと思いました。

(取材：広報委員会 佐々木葉子)

青森県支部・社保勉強会&ビアパーティー

青森県支部 常任理事「会員ネットワーク担当」
古川 由美子（昭和63年卒）



講師の熊谷先生&久米田先生
(背中は清藤先生)



社保勉強会

平成28年9月3日(土)、青森県支部では恒例となった「社保勉強会&ビアパーティー」を開催いた

しました。

社保勉強会には23名の参加がありました。おなじみとなったS60年卒の熊谷 恒先生とS61年卒の久米田俊次先生が講師となり、今年度は点数改定がありましたのでその解説をして下さいました。質問も多く出ておりました。

勉強会終了後のビアパーティーには22名の参加でした。昭和39年卒の住吉辰郎先生による乾杯で楽しい宴会となりました。今回のビアホールには専用のサーバーがあ

りましたが、あっという間に空っぽになってしまいました。さらに二次会へと繰り出し、晩夏の夜、同窓の親睦を深めておりました。

今回女性会員の参加が多く、とても嬉しく思いました。また梅原正年先生（S34年卒）・一浩先生（S63年卒）の診療室に研修医としていらしているH28年卒の大崎喜昭先生も仲間に加わって下さいました。弱小支部ではありますが今後も活動を継続していきたいと考えております。



カンパ〜イ!



若い先生方に交じて…



楽しいビアパーティー



更に楽しいビアパーティー



専用です



女性陣も飲みます!



楽しい仲間たち

会 務

平成28年 熊本地震への「お見舞い支援金」誠に有難うございました。
(平成28年11月末をもって支援金の募集を締め切りました。)

会長 矢 崎 秀 昭

本年4月に発生した熊本地震は猛暑の8月までの4カ月間に実に、2,000回を超える余震が続き、多くの熊本県支部の会員の方々が被災されました。さらに、診療所や自宅の修復工事も、工事関係の方々の人手不足も深刻で、なかなか進まず、現在も多くの会員の方が不自由な診療や生活を強いられているとのことです。

全国の同窓会会員の方にはホームページや同窓会会報に「お見舞い支援金」をお願い申し上げた直後から、支援金の振込みを賜り、誠に有難うございました。また、同窓会本部の各種会合や委員会のおりに設置した「支援金箱」にも募金を賜りました。

11月末日までに、多くの会員の先生方からご支援をいただき、7月に「第1回支援金」を熊本県支部にお送りし、残金は12月3日の「熊本県支部総会」に私が出席して、お渡しさせていただきました。(支援金の件数・金額は、MLにて支部長の先生方に連絡)

28年11月末にて支援金の募集を締め切りました。会員の皆様のご協力を深く感謝申し上げます。

熊本県支部支部長の河野生司先生（S56年卒）には地震発生以来、ご自身も大変な状況にありながら、支部会員の方々の被災状況をよく把握して戴き、度々同窓会のHPの掲示板等に書き込みを賜り、本当に有難うございました。

同窓会HPの「災害情報掲示板」<http://www.tdc-alumni.jp/bin/bbs/1.cgi/>は、暫くそのままにしておきますので、会員の被災状況等は、ご覧いただけます。

平成28年度評議員会開催 － 合わせて都道府県代表者会も －

11月20日母校水道橋校舎において平成28年度評議員会および都道府県代表者会が開催されました。詳細については2月号に掲載します。



評議員会



都道府県代表者会

理事会のうごき

第4回理事会

平成28年9月17日（土）午後2時30分

於 特別会議室

出席 31名

議長 矢崎会長

会長挨拶

この夏の天候不順の中、各位がお元気に活躍されていることを何よりと思っている。この秋に初めての都道府県代表者会と新しい形での評議員会が開催される。大学の協力のもと、水道橋校舎内で開催されることとなった。活発な議論が繰り上げられることを期待したい。

会費収入の減少は同窓会の大きな問題となっており、あらゆる対策を講じてはいるが、なかなか形として現れてきていない。各支部・連合会・大学と連携を図りながら、さらに支部加入促進対策を講じていきたい。明海大学創立40周年記念式典に出席し、改めて本同窓会の歴史の重みを再認識したが、支部未加入者のことを考えると、今後の方針をしっかりと検討していくことが重要となる。

大学では西棟が完成し、短期大学歯科衛生学科が開校されるなど、順調に歩みを進めているが、財政的には厳しい面がある。大学に対する支援をさらに継続していくので、地域に対する要請など、一層のご協力をお願いする。

各地域でいろいろな行事が予定されているが、情報を是非お伝えいただきたい。

黙 禱

滝野川支部・西村 治氏はじめ8名のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表した。「黙禱」

会務報告ならびに承認

- 1) 平成28年7月27日から平成28年12月22日までの日程を報告。
- 2) 各部報告
 - (1) 総務厚生部：①逝去会員について規程により弔慰共済金を支給した旨の報告。②会費、共済負担金納入免除願いが3件提出され、受理した

旨の報告。③支部長名簿を配付、報告。④平成28年度会員数報告。⑤母校「水道橋校舎施設設備整備資金寄付金」申込み状況報告。⑥会務運営協議会報告。⑦総務・厚生委員会報告。⑧ゴルフ大会委員会報告。⑨新進会員のつどい実行委員会報告。⑩女性会員活動推進委員会報告。⑪オンデマンド配信検討会報告。⑫平成28年度各支部・各クラス会への主な情報の報告。

- (2) 会計部：①地域支部連合会学術講演会助成金の支出について1件報告。②支部・地域支部連合会学術講演会講師派遣交通費の支出について3件報告、承認。③地域支部連合会活動助成金を11地域支部に支給する旨報告。④平成28年8月末現在現況報告。
 - (3) 渉外部：①渉外部委員会報告。
 - (4) 広報部：①広報部委員会報告。②ネットワーク小委員会報告。③同窓会HPアクセスレポート報告。
 - (5) 事業推進部：①社会保障制度研究委員会報告。②学術委員会報告。③TDCアカデミア2016報告。④TDCアカデミア2017報告。⑤二校会主催若手研修セミナー報告。
- 以上の会務報告について、全て承認。

各地域選出理事報告

関東・大野理事、信越・阿部理事、近畿・稲野理事、中国・野間理事より報告。

協議事項

- 1) 平成27年度東京歯科大学同窓会決算書について説明、評議員会に議事として提出することを承認。
- 2) 総務・厚生部総務厚生委員会答申について説明、項目ごとに執行部の対応案を提案。協議の結果、一部修正のうえで承認。
- 3) 財産（備品）廃棄処分について処分案を承認。
- 4) 平成29年度入会金・会費の金額案を承認。
- 5) 平成29年度共済負担金の金額案を承認。
- 6) 次年度の理事会、常任理事会の日程は継続審議とし、詳細は会長一任。
- 7) 東京歯科大学同窓会平成29年度事業計画（案）

を承認。細部の文言については、会長一任。

- 8) 東京歯科大学同窓会平成29年度収支予算(案)を承認。細部の修正は会長一任。
- 9) 名誉会員1名推薦について承認。
- 10) 平成28年度東京歯科大学同窓会都道府県代表者会日程(案)を承認。詳細については会長一任。
- 11) 平成28年度東京歯科大学同窓会評議員会(案)を承認。詳細については会長一任。
- 12) 評議員会の議案を承認。内容の変更を伴わない文言の変更については会長一任。
- 13) 評議員会協議題1題を承認。当日の提示資料は会長、専務、担当理事に一任。

第5回理事会

平成28年10月15日(土)午後2時30分

於 特別会議室

出席 30名

議長 矢崎会長

会長挨拶

来月、初めての都道府県代表者会および恒例の評議員会が開催される。

都道府県代表者会は、各都道府県代表者が集まり、本部に対する事柄や都道府県相互の内容について話し合いをしていただき、これを踏まえてより緊密な会務運営が行えるよう期待している。また今回は、座談会形式であるので、常任理事の先生からも各所管について十分説明し、同窓会の事業についてより一層の理解を得ていただきたい。

評議員会には、都道府県代表者のオブザーバーとしての参加もあるので、大学の現況についての報告も含め、各地域に情報が伝わるようよろしくお願いする。

先般、日大同窓会と東歯同窓会との二校会として学術の会が催された。11月3日には新進会員のつどいもある。若い人達との連携、他校との連携を深め、東京歯科大学同窓会が大学と共に一層発展していきたいと思うので、全国の会員のご協力をお願いする。

黙 禱

山梨県支部・三木純子氏はじめ9名のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表した。「黙禱」

会務報告ならびに承認

- 1) 平成28年9月21日から平成28年12月22日までの日程を報告。
 - 2) 各部報告
 - (1) 総務厚生部：①逝去会員について規程により弔慰共済金を支給した旨の報告。②罹災報告が2件提出され、罹災共済金を支給する旨の報告。③高齢者叙勲受章者について1件報告。④母校「水道橋校舎施設設備整備資金寄付金」申込み状況報告。⑤会務運営協議会報告。⑥ゴルフ大会委員会報告。⑦新進会員のつどい実行委員会報告。⑧女性会員活動推進委員会報告。
 - (2) 会計部：①地域支部連合会学術講演会助成金の支出について1件報告。②東歯祭祝い金への支出を報告。③歯学体同窓会長賞への支出を報告。④平成28年9月末現在現況報告。
 - (3) 渉外部：①渉外委員会報告。
 - (4) 広報部：①広報委員会報告。②ネットワーク小委員会報告。③同窓会HPアクセスレポート報告。
 - (5) 事業推進部：①社会保障制度研究委員会報告。②学術委員会報告。③TDCアカデミア2016報告。④二校会主催若手研修セミナー報告。
- 以上の会務報告について、全て承認。

各地域選出理事報告

北海道・戸田理事、東北・田島理事、東海・国島理事、北陸・野田理事、中国・野間理事より報告。

協議事項

- 1) 推薦会員退会願いについて1件承認。
- 2) 次年度の理事会常任理事会について協議、承認。
- 3) 会費未納者への対応について協議、継続審議。
- 4) 同窓会・会員間の連絡方法の見直しについて協議、継続審議。
- 5) 共済制度の見直しについて評議員会の協議題としていることを説明、継続審議。
- 6) 平成28年度都道府県代表者会について協議、承認。詳細は会長一任。
- 7) 平成28年度評議員会日程案・議案・協議題について協議、承認。詳細は会長一任。

第44回同窓会主催全国ゴルフ大会を終えて

本年のゴルフ大会は9月22日秋分の日には埼玉県武蔵丘ゴルフコースにて開催されました。武蔵丘ゴルフコースはタイガー・ウッズが日本で初めてプレーをしたことで有名であり、また毎年女子プロゴルフトーナメントが開催される本格的チャンピオンコースです。当日は台風の襲来が心配され若しやと思われましたが、なんとか直撃は免れ中止とはなりませんでしたが雨雲が残り、プライベートではキャンセル必至の土砂降りプレーとなってしまいました。その降りしきる雨の中、球も飛ばずランもなく皆様大変ご苦労なされていましたが、ただグリーンのコンディションは素晴らしく、水たまりがほとんどない状態だったのが救いでした。昭和25年卒の大先輩から平成15年卒の若人まで全員濡れ鼠となり、ただ黙々とプレーされていました。

競技はアンダーハンドの18ホールズストロークプレーで行われ、ハンディキャップはダブルペリア方式で算定しました。当日の参加者は133名で、その内シニア

は37名（シニア（65歳以上）18名、グランドシニア（70歳以上）19名）、女性は16名でした。

懇親会は山崎副委員長の司会で、矢崎秀昭大会会長・同窓会長の挨拶から始まり、来賓のご挨拶を佐藤 亨教授にいただきました。続いて臼井文規専務理事のご挨拶の後、福本恵吾同窓会担当理事から会計報告がありました。

春山良夫埼玉県支部長の乾杯の後、表彰式を行い小林葉穂委員によって成績発表と賞品授与が行われました。優勝は海野 智先生（埼玉県S56）で同窓会長杯として矢崎会長よりトロフィーが授与され、準優勝は松村栄治先生（千葉県H9）で理事長杯が、3位は山崎真司先生（埼玉県H1）で学長杯がそれぞれ佐藤教授より授与されました。ベストグロス賞男子一般はスコア84でラウンドした2名で、町田貴敏先生（板橋H4）と松村栄治先生（千葉県H9）、シニアベストグロス賞はスコア80の坂井 清先生（三重県S47）、グランドシニアベストグロス賞はスコア82の成田賢二先生（埼玉県S43）

が授与されました。女子ベストグロス賞はスコア75の安藤公美先生（目黒H15）で3年連続の全体ベストグロスでもあり、恐れ入ったものです。

他に4位から30位までが入賞としてギフト券を、そして30位以降は5位刻みで100位まで、100位からは10位刻みで130位までを飛賞として賞品を贈りました。

本大会の開催にあたり大学ならびに同窓会本部、同窓会埼玉県支部から多大な協力を承りました事に深く御礼申し上げます。さらに大会運営にお手伝い頂いた同窓会事務局ならびに武蔵丘ゴルフコースの皆様へ感謝申し上げます。

来年の大会は神奈川県戸塚カントリークラブにおいて9月28日（木）に開催の予定です。より盛大で意義ある楽しい大会にする所存でおりますので宜しくお願いいたします。

最後になりましたが同窓会会員の皆様の益々のご活躍をお祈りいたしましてご報告とさせていただきます。

（大会実行委員長 中川路健司）



大会当日の写真が同窓会ホームページ<<http://www.tdc-alumni.jp>>に掲載されています。

優勝

海野 智先生（昭和56年卒）



ゴルフって

どんなナイスショット，ミスショット，木の根っこに止まってしまうようなアンラッキーなことも，すべて自分自身の責任で解決しなければならないスポーツだと思います。そこが私にとって向いていたようで，25歳の時にまずは父の手ほどきで始めてから，ずっとハマったままで35年間やり続けています。主に競技を中心にプレーしていますが，モットーはどんな時も楽しんでプレーすることです。

さて台風当たり年の今年，過ぎ去った台風16号の影響がまだ残っていて一日中雨の大会となりました。その雨の影響もあってか，皆さんスコアメイクに苦労されたようです。私のゴルフも同様に良い悪いが激しく，トリプル2つ，

ダボ2つ，ボギーが5つ（あとはパー）という内容でした。ところがその叩いたすべてのホールが隠しホールとなり予想以上のハンディが付き，あっと驚く優勝をさせていただきました。こんなことは35年間ゴルフをやっていて初めての事です。先日還暦を迎えたお祝いにとゴルフの神様が微笑んでくれたのではないかと思います。

大会担当理事の役目を退いてから早3年，気楽に参加させてもらえるようになりましたが，今年も準備の段階から当日まで大会開催に携わったすべての皆様に，そして当日一緒に楽しくプレーしていただきましたH4年卒高橋潤一先生，H14年卒小林葉穂先生に感謝申し上げます。

最後に，「ゴルフの神様」ありがとうございました。

ベスグロ

町田貴敏先生（平成4年卒）



大好きなゴルフで

まず初めに大会開催にあたりご尽力頂いた関係者の先生方に厚く御礼申し上げます。

今回の大会が4年目。相模原GC，おおむらさきGC，オリンピックの会場になるであろう霞ヶ関CC，そして今年が武蔵丘ゴルフコース。同伴競技者は同級生（H4卒）の根本敬規先生・宮田太郎先生・毎回早朝からパーティまで広報の写真を撮ってくれている西村哲雄先生。

今年は朝からの大雨。大会側からの中止の電話を期待しながらコースへ向かうと，参加されてい

る先輩の先生が黙々と練習をされている姿を見てビックリしました。

3年連続一般男子ベスグロを頂いて今年も，と心に秘めて悪天候の中気持ちを切らさずにプレーを心がけていたのですが，スコアは増えるばかり。意気消沈しながらパーティに参加すると，なんと松村栄治先生（H9卒）と同スコアのベスグロ。最後まで諦めてはいけないことをゴルフから学びました。

同級生や先輩方から祝福され，また来年の参加を決意して帰宅の路につきました。

「参議院議員 島村 大君を励ます会 in 神奈川」



10月6日（木）午後6時30分より、横浜ベイシェラトンホテルにて参議院議員 島村 大先生（昭和60年卒）の「励ます会」が開催されました。島村先生のパーティーは都内で開催した昨年続き二度目ですが、任期を折り返した今年は地元横浜で催されることとなりました。

当日は400名もの島村先生を応援する人々が集い、まさに満員御礼といった様相で会場は活気にあふれ、大盛況でした。

島村 大先生は、皆様もご存じのとおり、歯科界のため大変に尽力くださっています。初当選からの3年余り、神奈川県選挙区選出の議員として「健康長寿世界一を

神奈川から」を公約に掲げ、国民にとっての歯科口腔保健の重要性を、参議院の委員会や自民党の部会など、ことあるごとに訴え続けてこられました。まさに国民目線、国民代表としての発言は説得力と迫力に満ちています。

さて、当日は菅 義偉官房長官、松本 純国務大臣など多くの神奈川県内の国会議員、地方議員が駆けつけたほか、島村先生が幹事長を務める日本・ガーナ友好議員連盟のご縁で、ガーナ大使ご一家も来場されました。富田 篤神奈川県歯科医師連盟会長の乾杯の後には、終始賑やかで和やかな懇談のひとつときとなり、そして今年も、矢崎秀昭同窓会長が島村先生

への激励と参集者への謝辞を述べられ、閉会となりました。

会場へは母校の井出吉信学長はじめ島村 大先生に期待をかける歯科関係者も多数出席していましたが、神奈川・東京の一般の企業団体の方々も大勢足を運ばれているようでした。おそらく島村先生ご自身が3年後の戦いを見据え、常日頃フィールドを広げておられるのでしょう。

今年も全国より多数の同窓の皆様のご参加、ご協力を賜り誠にありがとうございました。これからも、皆様と共に島村 大先生を応援し、ますますのご活躍を期待したいと思います。



事業推進部

TDC アカデミア 臨床セミナー2017のご案内

臨床セミナー2017 講師陣



古澤成博 先生



佐藤 亨 先生



武田友孝 先生



船登彰芳 先生



末石研二 先生



西井 康 先生



立木千恵 先生

2017年は、学術の3部門（臨床セミナー・医療教養・卒後研修）が再度一緒になりました。臨床セミナーでは、スタンダードに戻って、以前好評だったセミナーとマイクロスコープによる歯内療法、スポーツマウスガードのセミナーなど皆様の興味がある内容を企画いたしました。医療教養では、リベラルアーツ、フロントランナーおよび医療教養セミナーを1日で開催する企画も考えましたので、より多くのご参加をいただき、生涯研修セミナーとして先生方の診療の一助となれば幸いに存じます。

臨床セミナー

エンドセミナー

マイクロエンドドンティクスの極み

～歯内療法の基礎からマイクロスコープの基本的操作習得の1.5日～ 5月20日（土）、21日（日）

講師：古澤成博 教授

近年における歯内療法はCBCTによる診査診断、マイクロスコープの併用、Ni-Ti ファイルを用いた根管拡大形成と、従来の根管治療と比較してより高度な精度の高い治療へと変化してきています。今回は特に、マイクロスコープによる歯内療法を習得していただくとうと企画いたしました。マイクロスコープの基本操作、有効的な使用方法はもちろん、基本的な歯内療法の考え方や根管治療のポイントも押さえた、基礎的なセミナーとなっております。臨床経験の浅い先生から、これからマイクロスコープを取り入れようと考えていらっしゃる先生方まで幅広く参加いただけるセミナーであります。

補綴セミナー**最近のメタルフリー歯冠修復の実際**

～オールセラミッククラウン, CAD/CAM 冠治療の勘所～ 6月11日(日)

講師：佐藤 亨 教授

ここ数年の審美歯冠修復処置は目覚ましい発展で、特にジルコニアは、前歯部のみならず、臼歯部にもオールセラミックスを可能としました。また、昨年からはCAD/CAM冠の臼歯部への保険導入など、審美治療の選択肢を広げています。これらのメタルフリー歯冠修復物はジルコニアやガラスセラミックスを中心に様々な製品を一度総括し、それぞれの特徴や適応範囲を再確認し、より良い治療法の選択肢の幅を広げられるよう、一度整理していただけるセミナーです。併せて、支台歯形成の基本や接着操作などのワンポイントアドバイスを講演から聞いていただくことにより、さらなる臨床の幅を広げていただきたいと思います。

スポーツ歯科セミナー**適切なマウスガードの必要性, 効果およびその設計・製作法 6月11日(日)**

講師：武田友孝 教授

近年スポーツと歯のかかわりについては、国民やアスリートから関心や認識が高まっています。また公認スポーツデンティストが様々な大会や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの現場において医療運営の支援やチームデンティストとして注目されてきています。さて、一般歯科とアスリートの関わりが深いのがマウスガードであります。しかしながら安全性とは程遠いものや、間違ったマウスガードを使用しているアスリートがいるのが現実です。正しいマウスガードの製作法を学んでいただきます。

ペリオセミナー**今こそ見直そうあなたの歯周治療**

～スキルアップのための歯周治療の実際と歯周外科の基本技術の習得～ 7月9日(日)

講師：船登彰芳 先生

現在、日本人の成人の約80%は歯周病に感染しているといわれています。しかし、歯周治療の知識・歯周外科の経験不足から適切な診断及び処置がおこなえず、歯周治療において思うような結果が出せない、ということも報告されています。今回のセミナーでは、日々の臨床ですぐに実践できる歯周治療の知識を学んでいただき、実習では豚を用い歯周外科の基礎を徹底的に習得していただきます。

MTM セミナー**はじめてのMTM**

～入門! やさしい歯の移動テクニック～ 9月30日(土), 10月1日(日)

講師：末石研二 教授・西井 康 講師・立木千恵 助教

審美補綴を考慮したエクストルージョン、補綴設計の幅を広げる大白歯のアップライト、咬合育成の一助となるレベリングなど次の一手となるテクニックとして、MTMは是非とも身につけたい臨床スキルです。適応症、固定源の取り方などの基本的なことから、術式の注意点まで講演と実習を通して修得できます。また、症例を通して、症例選択、診査と治療方針を含めた具体的なテクニックを、実習は、MTM臨床において使用頻度の高いワイヤーベンディングの基本、タイポドント実習では各種MTM装置の手技術式と歯の移動を実習いたします。



澁川義幸 先生



高添一郎 先生



坂口秀夫 先生



平井基之 先生



遠藤真美 先生

医療教養 One day セミナー 11月12日(日)

Part1 リベラルアーツ講座

「味覚とおいしさの科学」

～和の味を再確認しよう～

講師：澁川義幸 准教授

歯科医療の専門化、高度化が進む中で、専門職におけるリベラルアーツの重要性が再認識されております。そこで、歯科医のための教養講座として、多彩な分野より講師をお招きして、講演会の開催を企画しております。

今回の講演では、味覚の解剖学的、生理学的基础知識、五基本味、味覚の受容機構などを解説いただき、加えて、現代若年者における味覚の問題点、味覚の嗜好性に伴う大脳生理などについてもお話しいたします。

Part2 フロントランナーセミナー

求められる歯科医師像

講師：高添一郎 名誉教授

各分野で長年にわたり活躍されている著名な先生を講師としてお招きして行う講演会です。長年の経験の中から、次世代へ伝えたい事などをお話しいたし、世代間での交流を目的としたセミナーです。

少子・高齢化や医療・教育制度などで歪みを生じた社会環境の下、医療全般が多くの問題を抱えています。我々歯科医師は良質な医療の提供を望まれており、その前進するための鍵を、このアカデミアの枠組みを熟視しながら、皆さんと一緒に考えていただきたいと思います。

Part3 医療教養セミナー

「人生の最期を人はどう迎えるか」

～終末期における歯科医療の役割と可能性～

講師：坂口秀夫 先生・平井基之 先生・遠藤真美 先生

歯科医療をとりまく社会環境の変化に伴い、歯科医師の社会的責務も多様化しております。そこで、本セミナーでは教養学習を通じて医療人としての社会性や歯科医療倫理観を高めるとともに、多角的で幅広い視点を養うことを目的としています。

人生の終末期の体の変化や本人や家族を取り巻く環境や課題を理解するとともに、国民の口腔保健を担う歯科医の責務として、人生の終末期に対して果たすべく役割と可能性について講演いただきます。

(事業推進部 アカデミア学術部委員長 加藤賢祐)

●二校会●

第3回 二校会「若手支援セミナー」開催

平成28年10月2日、秋晴れのすがすがしい日曜日、母校新館8階講義室において、日本大学歯学部同窓会と東京歯科大学同窓会との共催において「二校会 若手支援セミナー」が開催されました。この二校会は、平成25年に本校同窓会主催の「若手支援セミナー」を共催したことにより発足し、両校同窓会の学術委員会運営の元、第3回を迎えた今回は、講義室に立ち見が出るほど、多くの熱気溢れるフレッシュな先生方にご参加をいただきました。

本同窓会矢崎会長の挨拶に続きご講演をいただきました。

「経過観察から見えること」

熊谷真一先生

卒業間もない頃、テクニックを身につければ何でも治せるに違いないと考えていました。

しかし、臨床の場に立って経験を重ねると、急性と慢性、疾病と障害、診断と評価、治療と処置、個人差や個体差の違いに気づかされました。治療を行うためには診断が必要です。しかし歯科医療の分野では、診断と処置方針がなかなか直接結びつきません。慢性疾患である歯周病や、欠損への処置方針となれば、患者の性格や価値観、その周囲を取り巻く環境まで影響します。(中略) 最小限の侵襲で十分な効果を得るためには問題点を抽出し、処置や経過の中で臨床記録を残しながら検証すること、そして治療後の経過観察も重



熊谷先生

要です。経過観察の中で変化を見つけると、それに付随した診断や処置の問題点が見えてきます。

「歯を活かしきる歯科臨床」

押見 一先生

インプラントや審美歯科が話題の中心だった少し前の歯科界、しかし、世相を反映してか、やはり最も大切なのは歯を活かしきる臨床だと皆が気がついたのではないのでしょうか。(中略) 若い方々は技術的なことをマスターすることを優先されると思いますが、歯を活かしきることは患者とのコミュニケーションを通じて、口腔疾患が生活由来であることを解ってもらうことが肝要です。つまり、歯を活かしきるには多科に渡る必要にして十分な技術を持つとともに、患者が自分の生活を振り返り自らそれを整えることなしに成しえないのです。そして、今までこの状態なら何の疑いもなく抜歯していたけれど、誰かが担当していたら残せたかもしれないと思うと、挑戦したくなるのが本気の歯科医だと思うのです。特に若い



押見先生

方々はインプラントを考える前に歯を残すことにある時期ドブプリ浸かって格闘しなければ何も診えてきません。長い時間をかけて処置が終わった時の患者の喜びの顔を想像しながら患医と一緒にって取り組む時、私は歯科医になって幸せだとしみじみ思うのです。

講師の先生方が、若い先生に伝えたい想いがそのまま伝わるよう抄録を掲載させていただきました



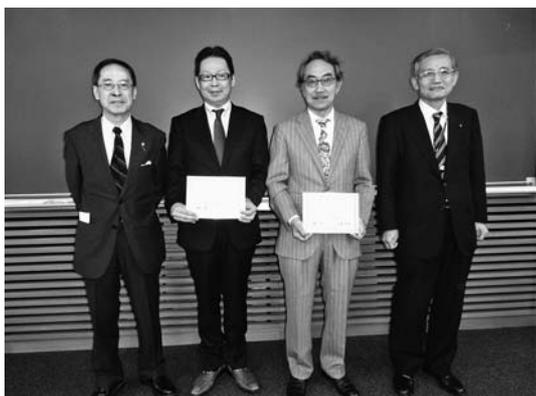
た。卒後5年目くらいまでの先生が今までの、そしてまさに今この時に思い悩んでいることに、解決の糸口が見つかった先生もいらっしゃるのではないのでしょうか？そして、卒業間もない若い先生方が、臨床に携わる中で、患者さんの信頼を得るにはどうしたら良いのか…、どんな視点・角度から望むことが大切なのか…。将来有望な若い先生方にとり、とても刺激になる有意義な講演会だったと思

います。

本事業は、学術面での交流はもちろんの事、両校同窓会の親睦を深め、歯科界全体を盛り上げることにも繋がるものと期待します。

この抄録を読んで、私も行けば良かったと思った若い先生。来年も、学術委員会の先生方が趣向を凝らしたセミナーを準備してくれていますので、是非、ご期待を！

(取材・広報部 佐々木葉子)



講師に感謝状贈呈



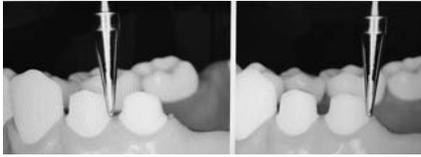
講師を囲んで



集合写真

●卒研レポート●

TDC アカデミア 2016 臨床セミナー／補綴セミナー
「明日から取り組めるコーヌスクローネ 2016」



2016年9月10日(土)・11(日),
2日間

受講生30名, 東京歯科大学出身者4名他大学出身者26名と同窓以外の方が大半を占めていました。今まで取材したセミナーの中でも一番若い受講者が多いのにも驚きました。

コーヌスについて学べる機会が大学でも臨床でも少なく, 貴重なセミナーとなっています。

1日目 13:00-18:00



鷹岡講師 コーヌスの利点概要症例



藤関講師 内外冠同時作成法



野嶋講師 コーピング法による印象



支台歯形成実習 個歯トレイ作製
(鷹岡講師作製の注意点, ビデオ)

個歯トレイによる印象実習

野嶋講師による形成印象の注意点

4講師による質疑応答

- ・内冠の長さの基準があるか
- ・個歯トレイ印象時本数が多くなった時に個歯トレイ内の印象硬化後各個トレイ

2日目 9:00-16:00

講師による形成実習の評価

藤関講師によるスライドでの形成評価

注意点の説明

- ・模型に着脱方向の指標をつける(フィッシャーバーなどで)
- ・形成は切削したい時は反時計回り仕上げは時計回り。(野嶋講師)

形成修正実習

テンポラリー作製実習



10人ずつ班に分かれて症例検討
(チュートリアル)

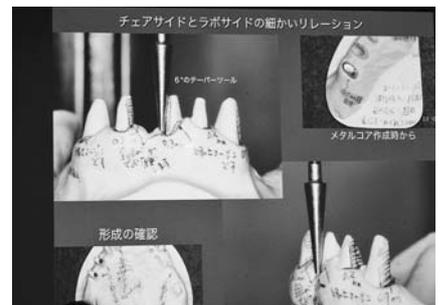
3講師による班検討の解説

実際の治療経過の説明



コーヌスに何を期待しているか。

宮地講師



技工所の紹介

技工所との連携の大切さ, 具体的な技工所紹介。

藤関講師による長期症例から

30年を超える長期症例を通してトラブル経過について解説

受講生はコーヌス症例経験者, 未経験者混在していましたが, 貴重な2日間となりました。

(取材・広報部 島田 篤)

●卒研レポート●

TDC アカデミア 2016 医療教養 フロントランナーセミナー
第2回 『歯科臨床を「愉しみ」に』

～生涯、卒後研修～

去る平成28年9月15日（木）、水道橋校舎南棟6F会議室において、フロントランナーセミナー第2回が開催された。

今回は、「歯科臨床を愉しみに～生涯、卒後研修～」という演題で、本学昭和59年卒業富山県高岡市開業の牧野 明先生をお迎えして行われた。講演に際しては、まず本校同窓会矢崎会長の挨拶を頂いた。



牧野先生

牧野 明先生は学生時代にラグビー部であったことはよく知られているが、国試の2カ月前に決勝戦に出場しているというエピソードから驚きであった。他にもマラソン・登山・スノボに釣りと、とても趣味が多く、いくら時間があっても足りないが、その中でも一番情熱をもって楽しくやってきたものは歯科治療だという。特に歯周治療は、新たな発見と達成感をもって夢中にやってきた。

ギネスブックでも「全世界で最も患者が多い病気は歯周炎などの



症例

歯周病である。地球上を見渡しても、この病気に冒されていない人間は数えるほどしかいない。」と掲載されている。これは私たち歯科医師にとってはとても不本意なことと言える。

先生にとって卒業後2年目の時に Dr. Lindhe の臨床歯周病学を翻訳した岡本 浩先生との出会いが歯科医としてのターニングポイントとなった。その後数年間は記憶がないくらいがむしゃらに臨床に明け暮れた。そして歯周病の簡単なケースから始めると、結果を予測できるようになり、予測して出来るようになると、予告して出来るようになっていった。そんな繰り返しをベースとして、先生の臨床は徐々に確固たるものとして確立していったのである。

そして、1990年に TDC 卒研セミナーに参加したことがきっかけで、スタディーグループ活動に参加していくようになった。まず最初の目標を、「臨床歯科を語る会」で通用する臨床家になることと定めた。その後スタディーグループでの発表を通じて、臨床記録の大切さに気付くことになる。先生は「記憶より記録」「処置の妥当性は経過のなかに」ということを念頭に、規格性のある資料の整備と経過観察を一番大事にしてきた。また「X線写真の質が医院の実力を示す」とも言われ、試行

錯誤の末に医院の総合力を上げていった。当時の写真はスライドであったため、診療室は増患とともにスライド写真で溢れていった。それから2003年に診療室のデジタル化にともない資料の大幅な整理も出来つつあった。そうした地道な努力こそが若い歯科医にとって一番重要で自力のつく学習法であると解く。

そうやって鍛えられ培われた臨床は、その後の海外での学会に積極的に参加するようになった際にも十分通用するものであった。

先生の歯周治療のプロセスは、1. 炎症がひいてから、2. 局所麻酔はしない、3. 1歯1回で、4. シャープニングが肝である、としている。歯周病は、歯周基本治療とメンテナンスで多くの症例は安定することから、歯周基本治療の重要性とは、1. 適応症が幅広い、2. 臨床的に評価できる治療効果、3. 長い上皮付着は安定した治癒であり、つまり、結合組織性付着への変化が期待されると結んだ。

午後19時から始まったセミナーは、1時間30分という時間が瞬く間に経過していった。参加された先生方にとって、またこれから開業していこうという若手の先生方にとっても大いに刺激になったことと思う。

(取材・広報部 山口雅史)



会場



講師を囲んで

母校だより

第48回東歯祭および後夜祭・歯学体成績報告会

去る平成28年10月29日（土）30日（日）の両日、本学水道橋校舎新館において第48回東歯祭－フェスティバル2016－が開催された。血脇記念ホールでは合唱部、演劇部、Big Band Jazz、管弦楽部、MLS、ダンス部、の各発表と、男装女装コンテストなどが行われた。また7階実習講義室においては、各クラブポスター展示、8階ラウンジではダーツゲーム、プラ版アクセサリー、ヨーヨーすくい、茶道部などの各イベントが行われた。30日（日）には、同じく新館において平成28年度歯学体報告会、ならびに東歯祭後夜祭が開催され、優秀な成績をおさめたクラブの表彰が行われた。



東歯祭実行委員へ同窓会長賞授与



学長挨拶



男装・女装コンテスト



ダンス部



管弦楽部

準会員のページ

ゴルフ部

東京歯科大学ゴルフ部は同好会から出発し、昭和48年に創部され、以降約45年間活動を続けている歴史あるクラブです。

現在の主な活動は、週2回の打ちっ放し練習場での練習と、春と夏に行われる合宿です。大会は春季、夏季、秋季に行われる関東大会と、8月に行われる全日本歯科学学生総合体育大会（オールデンタル）へ出場しております。近年では平成27年に夏季関東大会にて男女総合優勝を果たし、関東制覇をいたしました。

今年のオールデンタルの出場選手を決める夏合宿は、栃木県のニューセントアンドリュースゴルフクラブジャパンで行いました。このゴルフ場は、あのジャック・ニクラウスが日本で最初に設計した名門コースであり、難易度の高いコースとして知られています。そのような場で合宿を行った結

果、個々の技術を今年のデンタルの会場、久邇カントリークラブでも発揮することができ、昨年度よりも良いスコアを出すことができました。しかし、関西の大学がとても強く、順位は男子団体7位、女子団体6位、男女総合7位に留まりました。ゴルフはスイングを身体に身につけるだけでなく、それをゴルフ場で今自分のいるシチュエーションにおいて体現しなければなりません。それには打ちっ放し練習に加え、実際にゴルフ場でラウンドすることで知識と経験を増やし、メンタル面も鍛えることが重要となります。

私たち4年生は間もなく引退しますが、10月から始動する新幹部のもと、更に強い部活になれるよう私たちもしっかりサポートをして行きたいと思っております。そして来年度のオールデンタルでは順位を1つでもあげ、本学の目指

4年 主将 守屋 聡亮

す文武両道をモットーとして、上位入賞いや優勝できるよう後輩を指導したいと思います。

現在、部員30名で活動しておりますが、私たちが今活動出来ているのも日頃より支えてくださる部長の櫻井教授をはじめ、OB・OGの先生方、諸先輩方のおかげであると感じております。このような素晴らしい部活を創り上げてくださった先生方、先輩方に、今一度感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後もゴルフ部への応援を宜しくお願いいたします。



ヨット部

3年 主将 磯部 徹

全日本歯科学学生総合体育大会

このたび第48回全日本歯科学学生総合体育大会ヨット部門において、東京歯科大学ヨット部は団体4位という結果でした。

本年度のオールデンタルはヨットのメッカであり、2020年東京オリンピックではヨット競技の会場となる、神奈川県藤沢市の江ノ島ヨットハーバーでの開催でした。

江の島ヨットハーバーは1964年の東京オリンピックの際にヨット競技の会場として建設されたハーバーでもあり、そのような舞台で闘えることは幸せでした。

デンタル前の合宿では部員全員が同じ屋根の下で過ごし、同じ釜の飯を食べ、一つの家族のようになりました。練習面では、江の島がホームハーバーである鶴見大学をはじめとした他大学とも合同で練習を行い、互いに切磋琢磨し練習に励みました。自分たちだけでは気づかないような点も合同練習では発見することがあり、技術の向上につながりました。

オールデンタル当日は一日目、二日目ともに快晴に恵まれ、一日目は中風、二日目は強風と絶好のヨット日和の天気でした。

また、35℃を超える猛暑日のなか大勢の先生方が応援に駆けつけて下さり、選手や部員の励みとなりました。

団体4位という不甲斐ない結果となってしまいましたが、今年の経験を活かし、来年こそ良い結果を残せるよう不退転の覚悟で臨んでいきます。



他大学との合同練習中の写真
後ろに見えるのは江の島と
江の島ヨットハーバー



一日目第3レーススタート直前の
2935ペアの写真

近況報告

現在は新しい幹部の体制のもとで来年のオールデンタルを意識し、11月下旬の新人戦となる千葉県学生選手権にむけて、秋の練習に励んでおります。その新人戦でヨットを始めて半年の一年生部員でも戦えるようになることが目下の目標です。

ヨットはマリンスポーツであり、自然を相手に戦うものです。それがヨットの醍醐味でもありますが、安全に関して特別な配慮が必要です。そのため安全第一で練習を行っております。

ヨットというスポーツの特性上、練習には十分な時間が必要なため、土日しか練習することが出来ません。十分な練習時間が確保しにくいのですが、一回一回の練習

を大切にし、一致団結して取り組んでいます。練習中に沸いた疑問はその日のうちに解消し、部活の終了前には反省会を行っています。

このようにヨットに乗っていただけるのは、部長・副部長の先生、OB・OGの先生方をはじめとした周りの皆さまの、惜しみないご支援やご協力のおかげです。また今年度はレスキュー艇の故障などヨット部として困難な問題が多くありました。それを乗り越えられたことも皆様のご支援とヨット部への深いご理解の賜物です。この恩に報いるためにヨットの技術を継承し、ヨット部40年以上の長きにわたる伝統を守らなければなりません。そのために部員一同一層努力し、練習に励むことをここに誓います。



応援に駆け付けて下さった末石部長、OBの島村先生、部員一同

第48回 東 歯 祭

実行委員長挨拶

平成28年10月29日（土）、30日（日）に開催しました『第48回東歯祭』は、滞りなく全日程を無事に終了することができ、実行委員一同大きな安堵と達成感を得ています。これもひとえに井出吉信学長はじめ多くの先生方や学生課の方々並びに参加して下さった部活・研究会などの関係者の皆様の御協力の賜物であり、実行委員長として心より深く感謝申し上げます。また、同窓会の先生方からも過分なるご厚誼を賜りましたこと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は初日に血脇記念ホールに於いて、混声合唱部が今年度から参加したことにより6団体すべての公演を行うことができました。2日目は、実行委員会主催による女装・男装コンテストを開催し、無事に成功を収め大変な盛り上がりを見せました。その他、以前東歯祭が千葉校舎で開催されていた時、各講座から有志を募って行われていた講座展示や茶道部によるお茶会等、様々な企画を以て東歯祭の更なる可能性を示すことができた年となりました。

大学の中核機能が水道橋へ移転したことにより東歯祭開催のイベントもより都市型にコンパクトに行うことができました。今後の課題として、実行委員会は東歯祭における企画の数の増加と学生参加の促進を掲げています。今年度の来校者は延べ約900名と、一昨年、昨年よりも多くの方に来校していただくことができ、大台の1,000名達成まであとわずかというところまで到達いたしました。来年度は、是非とも開校する短期大学の学生とともに、さらなる来校者の獲得、そして学生だけでなくOB・OGの先生方にも楽しんでいただけるような学園祭を、目指していきたいと考えています。

最後になりましたが、私たち実行委員会は一人でも多くの在校生が積極的に参加したくなるような学園祭を皆で作りに上げていきたいと考えております。同窓の先生方及び関係者の皆様には今後ともお力添えを賜りたくお願いするとともに、私たち実行委員会一同も、より一層魅力的な学園祭づくりに励んで参りたいと思います。

東歯祭実行委員会委員長 趙 顯哲（4年）



今年度東歯祭実行委員の学生諸君

支部のうごき

関東地域支部連合会

平成28年度総会

平成28年度関東地域支部連合会総会は、群馬県が当番県として高崎市の高崎ビューホテルにて9月4日（土）に開催された。当日は台風の影響で天候が心配されたが、私たちの「おもてなし」の気持ちがあつたのか？時々日差しが差し込むような穏やかな天候の中での開催となった。

総会は、約100名の参加者が関東各県から集い、物故会員への黙祷の後、来賓としてお招きした井出学長・早速同窓会副会長・白須賀衆議院議員・島村参議院議員からそれぞれご挨拶をいただき始まった。

議事の前の報告では、大学報告として井出学長から大学新人事と完成した西棟についての報告と、学生の授業風景などと共に、超高齢者時代を迎える学生教育の方向性について説明があつた。その他に、大学関連の報告として東京歯科大学短期大学歯科衛生学科のお話があり、これから短大生として

東京歯科大学の教育を受け、さらにスキルアップした歯科衛生士が現場に登場して来る事になる。私たち同窓の歯科医師としても、さらにスキルアップ？をしなければいけないかと思うと…。

また本部報告は、白井専務理事より熊本地震への支援、評議員人数の削減、同窓会120周年記念誌の発刊などについて報告があつた。

会務報告と支部長懇談会報告は、それぞれ群馬県支部の中世総務担当と引田支部連合会会長から行われた。

議事では執行部から3つの議案が提出され、問題なく承認された。

最後に次期当番県である埼玉県支部の春山支部長からご挨拶をいただき総会は、無事終了した。

引き続き、記念講演会が群馬県立女子大学の松浦利隆教授から「富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録について」という演題で行われ、世界遺産登録までのプロセスやご苦労なされたお話の他



講師 松浦教授

に、私たちが映画や小説などで思い込んでいた間違つた知識についてもお話いただき、普段聴くことの出来ないお話を非常に楽しく聴講させていただき有意義な講演会となった。

記念講演会の後は、メインとも言える懇親会が行われた。懇親会では、オープニングに高崎名物「頼政太鼓」をお楽しみいただき、群馬が誇る食材である上州牛やギンヒカリ鱒、地酒の数々を堪能していただくとともに年代毎の席次の設定など、「群馬のおもてなし」を堪能していただけたかと思う。

懇親会のフィナーレのセレモニーでは、関東地域支部連合会旗が群馬県の引田会長から次期当番県の埼玉県の春山支部長に受け渡された。

グランドフィナーレともいえる校歌斉唱は、合唱部OBの森下仁史先生のリードで4番までのフルコーラスで行われ、最後の校歌のフレーズである「飛躍の朝」を迎えられる事を誓い平成28年度関東地域支部連合会総会は、盛会の内に幕を閉じた。

（平成1年卒・片野勝司 記）



支部長懇談会出席者

写真が同窓会ホームページ《<http://www.tdc-alumni.jp>》に掲載されています。

東海地域支部連合会

平成28年度総会

平成28年9月4日（日）、静岡県ホテルアソシア静岡にて、東海地域支部連合会が開催されました。東海地域とは静岡県、愛知県、三重県、岐阜県の4県で構成される地区会です。毎年、各県の持ち回りで行われています。今年は静岡県が監事県になって、東京歯科大学同窓会地域支部連合会会長 神田潤二先生のもと静岡県で開催されました。出席者は静岡県42名、愛知県10名、三重県8名、岐阜県5名の合計65名の出席をいただきました。来賓に東京歯科大学同窓会会長 矢崎秀昭先生、東京歯科大学副学長 橋本正次先生、東京歯科大学同窓会常任理事 高橋潤一先生、東京歯科大学同窓会理事 国島真希子先生、静岡県

歯科医師会会長 柳川忠廣先生の5名の来賓を迎え行われました。総会は来賓の先生方による挨拶の後、同窓会の近況、同窓会120周年記念会について、同窓の国会活動について話されました。大学の近況、国家試験の結果や新しい校舎の完成等について話されました。各報告、各議事を行いました。次期開催県、愛知県支部の成瀬 健支部長の挨拶で終了しました。総会終了後は記念講演として久能山東照宮 宮司 落合偉洲様による「徳川家康公と久能山東照宮-家康公と西洋時計-」のタイトルで講演をしていただきました。最初に家康公顕彰400年の話に始まり、久能山東照宮が国宝に指定された話をされ、その後スペイン国王から駿府城の家康公に贈

られた西洋時計の話になりました。贈られた西洋時計（1581年マドリッド製：国の重要文化財）についての講演になりました。時計は、江戸時代に久能山東照宮神庫に保存され、使われることのなかった時計は当時のまま伝えられることになったとのこと、西洋の時計はほとんど部品交換され新たな技術が加わっているが、この時計は99%オリジナル部品の持つ時計とのこと、現在は西洋にも現存しないとのこと。講演終了後、場所を変え懇親会を行い、最後に静岡の荻原先生の指揮により、東京歯科大校歌を全員で合唱し、会を中締めしました。他県の同級生と夜の静岡の町の闇に消えていきました。

（昭和57年卒・辻 吉純 記）



横浜西部支部

平成28年 秋の総会報告

平成28年10月15日土曜日、ホテル横浜キャメロットジャパンにて、秋の総会が行われた。当番区は保土ヶ谷区で、出席人数は20名であった。ご来賓は、金子 譲東京歯科大学元理事長、西山 潔東京歯科大学神奈川支部連合同窓会会長であった。

第1部は学術講演会であった。

武居 純君の講演で、演題は「感染根管に水酸化カルシウム製剤を応用した際に根尖部に認められる石灰化物構造物の臨床的意義について」であった。大変興味深い内容で、質疑応答も活発に行われた。

第2部は総会であった。水口浩司君の司会の下、式次第ののり、支部長挨拶、ご来賓の挨拶

のあと、各種報告が行われ、出席者全員による承認が得られた。

その後懇親会に移行した。佐藤卓朗君の乾杯の発声の下、一同乾杯し会食となった。たのしいひと時も瞬く間に過ぎ、一同で記念撮影を行った後、増田裕子副支部長の挨拶で、宴もたけなわではあったがお開きとなった。

(平成14年卒・渡瀬秀彦 記)



川崎支部

28年度川崎水橋会会員家族レク

平成28年10月26日恒例の川崎水橋会会員家族レクリエーションが、大谷石地下採掘場跡見学，宇都宮餃子を食べて，常陸国出雲大社をめぐるというコースで開催された。

天候は晴れ，この季節では高めの気温で，川崎各地（武蔵小杉，溝の口）より，バスで出発，首都高，東北自動車道を通り，最初の目的地である大谷石採掘場跡の資料館に到着した。入口から急な細い階段を降りると，急にひんやりとした気温になり，目の前に未知なる空間と呼ばれた地下採掘場跡が広がっていた。広さ2万平方メートル，深さ30メートルの巨大地下空間においてはコンサート，映画の撮影に使用されることも多いということであった。各自，お気に入りのスポットにての撮影にいそしんでいるようだった。その後，近くの大谷平和観音に移動した。大谷石の採掘場の岩壁に掘られた高さ27メートルの大観音像はすべて手彫りとのことで驚きであった。



空腹感がそろそろでてきたところで，お待ちかねの宇都宮餃子「さつき」へ到着した。昔ながらの立派な一軒家を改造して作られた広い座敷の部屋にてあっさり味でコクがあり，素材をすべて栃木産を使用しており，厚皮によるカリカリ感とジューシーな味にみんな満足をし，お酒の量も増え，会話ははずんでいるようであった。

お腹も落ち着いたところで，次は，常陸国出雲大社への移動となった。平成4年に島根出雲大社より分霊を鎮座したとのこと，現在は，色々な事情があり，包括関係は廃止され，単立神社として縁

結びの神，「だいこくさま」として親しまれているとのことであった。みんな立派なしめ縄の下でのおまいり，写真撮影をしていた。

スケジュールは帰路の予定だったが，参加者のリクエストにより，笠間稲荷を訪れ，日本三大稲荷のひとつでもある神社の参拝をすることができた。

巨大地下空間の見学から，名物の餃子を楽しみ，有名神社の参拝をはしごするという内容に参加者は充実した1日を過ごすことができた。

（平成4年卒・中田伸一 記）

写真が同窓会ホームページ<<http://www.tdc-alumni.jp>>に掲載されています。



クラス会だより

いづみ会

昭和23年卒

月日は流れ齢を重さねて又またクラス総会の時が参りました。今年も2年続いた熱海から隣り町の奥湯河原に場を移し錦秋11月24日に催行されます。その模様は原稿締切り日の都合で後日報告いたします。

先の第66回総会は昨平成27年11月12日（木）にあたり大観荘で行われました。横山大観画伯ゆかりの宿は山王山の中腹にあり、巨大

な老松が亭々と枝をひろげた広大な1万坪の庭園に佇む数寄屋造りの老舗旅館です。また眼前には相模湾が東西に広がり伊豆大島が遙かに浮かび近くには魚見崎、網代、伊東の三岬の山肌が移り行きその眺望はまさに「大観」といわれています。当日は滾々と溢れでる出で湯に浸り、世情の憂さを忘れて寛いだあと懇親の宴では京風懐石料理を愉しみながら旧交を温

めました。翌朝は別れを惜しみつつ再会を約して現地解散いたしました。

出席者は常連ばかり。杉山浩一君とご息女久保倉光子氏（昭和60年卒、お孫さん、林和男ご夫妻とご同伴一名、平野博君、横田昭三君ご夫妻、中久喜喬ご夫妻です。（中久喜喬記）



いとし会

昭和24年卒

老人に暑い夏は応える。期待した爽涼の秋空も少なかったが、10月19日のいとし会総会は青空が拡がり快晴になった。熱田君、仙台の杉本君、北海道の遠藤君、栃木の鈴木（和）君、杉山君、鈴木（義）君、和田君、山田（英）君、齋藤夫妻の10名出席、大学理事熱田君の計らいで水道橋本校の役員室で、今後のいとし会のあり方について協議、今回を持って総会は終了とし、今後は無理なく、自由な時に集まろうという事になっ

た。このあと井出学長を囲み記念写真を事務局の方に撮って頂き、新しく完成した西棟の施設を案内頂き、今昔の思いをあらたにした。大学を辞したあと車で、さいかち坂校舎を右に見乍ら駿河台に聳える新お茶の水ビルに移動、21階の銀座アスター賓館個室で宴会となった。談論風発、放言自由の楽しい会が続いた。2方向がガラス張りの部屋からの眺めはすばらしくスカイツリーものぞめた。常連だった神山五郎君、杉浦君、

岡田君、後藤君、堀君等の欠席は淋しかったが、いつも元気な山男、小山田君の死は信じられなかった。今年中亡くなられた西村君、江島君、泉水君、高市君の冥福を祈り散会した。尚会計残高は今回の会費、その他に充当し以後の物故会員への献花、香典はなくなったこと御承知下さい。私事です去年はじめ左肩の観血手術のため1年間逼塞状態、いとし会も出来なかったことお詫びします。
(齋藤 久 記)



福 祉 会

昭和44年卒

福祉会が平成28年10月22日(土) 23日(日)の両日、長野県出身者が幹事となって、上田市別所温泉にて開催されました。

NHK 大河ドラマで放送中の「真田丸」の信繁(幸村)が上田城から馬を飛ばしてよく通ったと言われるかなり奥まったひなびたアクセスの悪い温泉に、北海道から九州から長時間掛けて多くの人が集まりました。

集合場所となった「旅館花屋」は1917年創業され6500坪の敷地には大正浪漫を感じさせる見事な建物と、紅葉が始まった情緒あふれる庭園に非日常と違った心地よさを感じました。

懇親会までの時間を利用して信州の鎌倉と言われる別所温泉に点在するお寺のうち北向観音に参拝し、重要文化財 安楽寺と寺内に

ある国宝八角三重塔を巡りました。

鎌倉時代に建てられ風雪に耐えて来た趣のある姿に感動しました。

懇親会は笠原克彦幹事が司会進行を担当し土屋 潔幹事の歓迎の言葉から始まり、長野県の美味しいお酒と地元産の信州牛のすき焼きから盛り沢山の山菜料理に舌鼓をうち、時を忘れてお互いの近況・健康状態・孫の話等に花が咲きました。2次会には寒い夜風に酔いをさましカラオケ会場にてお互いの持ち歌を出し楽しみました。部屋に戻り温泉風呂に暖を求めたり、思い出話に花が咲き秋の夜長を過ごしました。

翌日は朝8時から信州ならではの食材に満ちた食事を摂り、9時に用意された大型貸切バスに乗り

上田城址に向かい大河ドラマの真田丸館に寄り展示されたものから真田家の波乱万丈なストーリーを理解でき、ドラマの内容を深く知る良い機会となりました。

次いで長野市に入り善光寺を参拝して善男善女が健康と長寿を祈願し、次年度の九州鹿児島で11月に予定されている福祉会での再会を約束し、ホテル国際21での昼食後それぞれ解散となりました。

今回は長野県が担当となり幹事 中田金一君に大変お世話になりました。

参加された方々は楽しい思い出が出来たことと思います。

参加された全ての皆様に感謝します。ありがとうございました。

(鴨居弘樹 記)



破 竹 会

昭和59年卒

メダルラッシュに沸いたりオオリンピックが閉会し、パラリンピックも終盤に差しかけた9月18日(日)19日(月・祝)、台風の影響で開催が心配されていた破竹会神戸大会が無事行われた。場所は、日本三大名泉のひとつで、日本三大古泉にも数えられる温泉界の大谷翔平といえる「有馬温泉」の有馬グランドホテルにて開催された。参加人数は、以前破竹会地方大会でお世話になった竹原君のご令室を含め32名、中には破竹会初登場、地方大会初参加というフレッシュな顔ぶれも集まり盛況な会となった。今回の幹事は、私も所属していたワンダーフォーゲル部の主将で、変わり者の多いワンゲル部同級生の中で唯一しっかり者で頼りになる存在だった村岡君が、相変わらず飄々と完璧につとめ、副幹事の成田君は、総

会、懇親会後の二次会を担当し、自分が釣ってきた蛸をその場でさばいて、それに合うお酒も持参して皆に振る舞うなど、今までの会費未納分をチャラにする大活躍だった。もうひとりの副幹事の戸村君は二日目の六甲山ロープウェイ観光の担当だったが台風で中止となり出番なく残念だったが、戸村君は存在するだけで癒される人物なので、幹事の村岡君にとって充分精神安定剤と箸休めの役割を果たしていただろう。また、鈴木会長、保坂君、丸島君、るみさん、良子さんら世話人の皆さんも事前の資料作成、当日の写真撮影、懇親会、二次会での話題作りなど隅々に気配りを行き渡らせ、破竹会を安心してお任せできる磐石ぶりとチームワークの良さが感じられた。中でも、鈴木会長のお話はいつも秀逸で、今回の総会挨

拶は、我々も年を取って丸くなったという話から「円」そして「縁」最後に「宴」で締めるというお酒落な展開で、普通の人ならこういう上手い話をしてうけると、どうしてもドヤ顔になってしまうものだが、全く表情を変えず終始にこやかで穏やかな姿を見ると、どうやら彼は現人神ではないか、と感じたのは私だけではなかったようだ。二次会ではあちこちで今回出席されていない人の話題も出ていたようなので、是非次回は神のご加護を授かりに皆さん集まりましょう。最後に、有馬温泉は、鉄分を多く含む赤褐色の「金泉」が有名で、美肌効果があると言われており、女性陣はこのお湯にしっかり浸って、総会前日に訪れた世界文化遺産・姫路城より白く美しくなったとのこと。めでたし、めでたし。(竹内英樹 記)



すいどうばし

関東女性歯科医師の会

千葉県女性歯科医師の会

副会長 佐々木 葉 子 (昭和60年卒)

平成28年10月16日(日)、東京ディズニーランドホテルに於いて、総勢117名の女性歯科医師にご参加いただき行われました。関東女性歯科医師の会は、本校同窓の奥村亨子先生(昭45年卒)と杉山紀子先生(昭54年卒)が発起人となり関東地域の女性歯科医師の情報交換の場として発足しました。

千葉県では、一昨年、女性歯科医師の会が発足し、今年度初めての当番をさせていただきました。



全体会の様子

千葉県といえば、東京ディズニーランドでしよう…ということで、企画をいたしました。TDLならではのキャラクターグリー



ミッキーの右手側：笑顔の糸川佳代先生(H3年卒)

ティングでは、堀会長をはじめ参加した先生方はミッキーやミニちゃんとの写メを撮りあい、“ミッキー・マジック”にととても喜んでいただけたようでした。



ドナルドの左手前でナイスサインをす
る鈴木千枝子先生(S53年卒)後列右
端：高野博子先生(S55年卒)

全体会では、1都7県の活動報告や、今後の会のあり方、目的、方向性についてのご意見聴取、増加する女性歯科医師の今後の活躍の場を検討するなど、多くの先生

方から活発なご意見をお聞きし、大変充実した全体会となりました。

基調講演では、堀日本歯科医師会会長より「これからの歯科界と女性歯科医師について」と題したご講演をいただきましたので、今後の参考にさせていただきたいと思えます。

最近では、学年の半数以上が女性という現状の中、今回は、北海道東北地方での女性歯科医師の会発足の参考のため、はるばる東北からもご参加いただくなど、徐々に女性歯科医師の活動も広がっているようです。今後、女性ならではの感性を活かし、歯科界の幅を広げ、全体を盛り上げていく活動に繋げていければと考えます。



前列左から、高野博子先生(S55年卒)井出良子先生(S47年卒)斎藤秀子先生(S48年卒)堀会長、佐々木葉子(S60年卒)黒田由紀子先生(S57年卒)宮崎由希子先生(H4年卒)後列、大村直子先生(H3年卒)長岡未佐子先生(H1年卒)植野順子先生(S55年卒)小笠原美由紀先生(S56年卒)杉山紀子先生(S54年卒)坂入道子先生(S59年卒)長谷川志乃ぶ先生(H1年卒)

庶務日誌

- 11月
- 1) 理事会
11月19日(土) 第6回理事会
- 2) 委員会
11月1日(火) 事業推進部学術委員会 2017年プログラム委員会 (卒後研修)
2日(水) 総務・厚生部女性会員活動推進委員会
11日(金) 広報部広報委員会
14日(月) 会務運営協議会
21日(月) 渉外部渉外委員会
25日(金) 事業推進部社会保障制度研究委員会
28日(月) 会務運営協議会
- 3) 出張
11月6日(日) 東京都女性歯科医師の会 平成28年度 秋の学術講演会・懇親会
矢崎会長出席
11日(金) 東京地域支部連合会中央ブロック協議会
矢崎会長出席
12日(土) 徳島大学歯学部創立40周年および同窓会創立25周年記念式典・祝賀会
矢崎会長出席
12日(土) 秋田県支部総会 中島常任理事出席
学術講演会 講師・福田謙一教授(母校)
13日(日) 埼玉県支部総会 澁谷副会長出席
17日(木) 東京地域支部連合会保険講習会
矢崎会長出席
23日(水・祝)
近畿地域支部連合会総会・支部長会
矢崎会長, 福本常任理事,
稲野理事出席
26日(土) 東京地域支部連合会城西ブロック懇親会・総会
矢崎会長出席
27日(日) 静岡県支部総会 財部副会長出席
- 4) 事業
11月3日(木・祝)
第4回新進会員のつどい
9日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
16日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
20日(日) 平成28年度都道府県代表者会, 平成28年度評議員会
24日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
27日(日) TDC アカデミア2016 医療教養
口腔保健オープン・フォーラム
- 12月
- 1) 理事会
12月7日(水) 第5回常任理事会
- 2) 委員会
12月2日(金) 総務・厚生部女性会員活動推進委員会
8日(木) 二校会主催若手研修セミナー反省会
10日(土) 事業推進部学術委員会全体委員会
13日(火) 事業推進部学術委員会 2017年プログラム委員会 (卒後研修)
14日(水) 総務・厚生部総務厚生委員会
15日(木) 広報部広報委員会
15日(木) 事業推進部社会保障制度研究委員会
16日(金) 事業推進部学術委員会 2017年プログラム委員会 (臨床セミナー)
19日(月) 総務・厚生部ゴルフ大会委員会
20日(火) 事業推進部学術委員会 企画会議
- 3) 出張
12月3日(土) 川崎支部総会
3日(土) 東京地域支部連合会総会
財部副会長, 山口理事出席
3日(土) 愛媛県支部総会 高橋常任理事出席
学術講演会 講師・古澤成博教授(母校)

- | | |
|--|--|
| 3日(土) 熊本県支部総会 矢崎会長出席
学術講演会 講師・奥田克爾名誉教授
(母校) | 10日(土) 山梨県支部総会
佐々木常任理事出席
学術講演会 講師・古澤成博教授
(母校) |
| 4日(日) 茨城県支部総会 財部副会長出席
学術講演会 講師・茂木悦子客員教授
(母校) | 20日(火) 大学支部総会 矢崎会長出席 |
| 4日(日) 栃木県支部総会 澁谷副会長出席 | 4) 事業 |
| 4日(日) 千葉県支部総会 白井専務理事出席 | 12月14日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部 |
| 4日(日) 神奈川県支部連合同窓会評議員会
富山副会長出席 | 21日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM |
| 4日(日) 愛知県支部総会 早速副会長出席 | 22日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会 |
| 10日(土) 横須賀鎌倉支部総会
財部副会長出席 | |

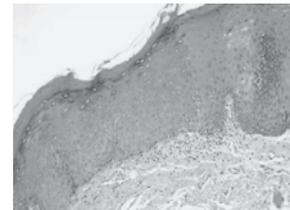
国試問題に挑戦!

今年の国家試験問題です。みなさん解けますか。
今月号から今年出題された問題を少しずつ紹介していきます。
昔と今では随分変わってきています。

今回は臨床検査病理学講座教授の井上先生に選択していただきました。

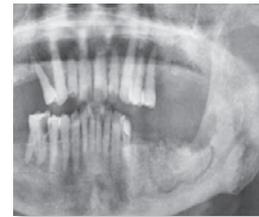
1: 72歳の男性。歯科医院で右側舌縁部の白斑を指摘され、紹介により来院した。2年前に気付いたが疼痛はなく、大きさも変化はないという。口腔内写真と病理組織像を示す。考えられる対応はどれか。2つ選べ。

- a 定期的診察
- b 副腎皮質ステロイド軟膏塗布
- c 放射線照射
- d 抗がん剤投与
- e 外科的切除



2: 65歳の男性。左側の下顎臼歯部からの排膿を主訴として紹介来院した。2年前から前立腺がんの再発と骨転移のため、ビスフォスフォネート製剤を定期的に投与されているという。同部から排膿を認めた。口腔内写真とエックス線写真を示す。適切な対応はどれか。すべて選べ。

- a 腐骨除去
- b 局所洗浄
- c 抗菌薬投与
- d 下顎骨への放射線治療
- e 副腎皮質ステロイド薬投与



答え 1: ae 2: abc

第109回歯科医師国家試験問題
平成28年1月30日、31日実施

逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略・届出順)

●昭 37 卒	横 田 秋三朗 (78歳)	愛知県安城市	28. 10. 5
●昭 42 卒	山 本 裕 祥 (75歳)	千葉県松戸市	28. 9. 27
●昭 31 卒	五十嵐 重 之 (86歳)	新潟県新潟市	28. 10. 14
●昭 58 卒	千 葉 緑 (58歳)	神奈川県川崎市	28. 10. 16
●昭 18.9 卒	越 知 博 (93歳)	愛知県豊橋市	28. 6. 23
●昭 28 卒	高 松 知 三 (87歳)	群馬県前橋市	28. 10. 21
●昭 31 卒	横 田 由 三 (83歳)	東京都世田谷区	28. 10. 17
●昭 33 卒	東 昇 平 (83歳)	東京都大田区	28. 9. 29
●昭 36 卒	四 方 正 光 (80歳)	島根県松江市	28. 10. 26
●昭 16 卒	小 谷 元 治 (96歳)	東京都千代田区	28. 8. 29
●昭 22 卒	竹 内 孟 (91歳)	千葉県船橋市	28. 10. 30
●昭 34 卒	鈴 木 恭 平 (83歳)	愛知県名古屋市	28. 10. 31
●昭 27 卒	柴 田 一 美 (87歳)	東京都小金井市	28. 11. 3
●昭 23 卒	横 田 昭 三 (89歳)	愛知県安城市	28. 11. 6
●昭 36 卒	中 山 悦 治 (81歳)	茨城県石岡市	28. 11. 7
●昭 32 卒	高 橋 潔 (85歳)	大阪府東大阪市	28. 7. 25
●昭 40 卒	村 上 晃 (78歳)	栃木県真岡市	28. 11. 9
●昭 13 卒	柳 澤 旭 (100歳)	東京都新宿区	28. 11. 9
●昭 54 卒	熊 田 雄 之 (63歳)	福島県田村郡	28. 11. 13
●昭 22 卒	秋 田 利 雄 (92歳)	鹿児島県南九州市	28. 11. 21
●昭 55 卒	平 戸 亮 司 (61歳)	広島県福山市	28. 11. 27
●昭 32 卒	石 崎 護 (84歳)	富山県南砺市	28. 10. 26



故人を偲ぶ水仙

Shirofumi Ajisai

◆投稿規定

※平成26年度より、偶数月発行から年間4回（2，6，10，12月）の発行になりました。

- (1) 原稿締め切り
原稿の締め切りは、発行前月の10日までとし、原則として締め切り翌月発行の会報に掲載いたします。
- (2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし、便箋などの使用はご遠慮下さい。ワープロ等電子機器使用の場合は1行15字で設定して下さい。写真はピントのあったものを、大きいサイズ（2Lなど）で集合写真のみでなく、スナップなども添えて下さい。
- (3) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし、紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので、ご了承下さい。なお、掲載については委員会にご一任いただきます。
- (4) 写真等の返却
写真等は、原則として返却いたしません。特に貴重な写真の場合は、その旨書き添えて下されば返却いたします。写真は同窓会ホームページにも掲載されることがあります。
- (5) 投稿字数

投稿欄	内容	文字数, 備考
追悼	故人の追悼文	600字程度でお願いしています。
すいどうばし いなげ	随想, 詩, 短歌, 時評など	1編1,700字程度（1ページ）。投稿者本人にしか解らない思い入れや、取り止めのない随筆はご遠慮いただき、出来るだけ大学や同窓会に縁（ゆかり）あるものが望ましい。
支部のうごき クラス会だより		1ページ1,700字程度（1ページ以内でお願いします） 写真が入る場合下記を参考に文字数を減らしてください。 全員の集合写真は720字に相当、会場風景や大勢のスナップ写真は360字相当、数人のスナップ写真は120字相当で掲載します。 尚、同窓会ホームページよりひな型をダウンロードできますのでご利用下さい。

電子メールでの投稿は同窓会ホームページ

<http://tdc-alumni.jp/organization/dousoukai/kouhoubu/> をご覧下さい。

投稿送付書

郵送で投稿の方は下記送付書に内容を記載し、同封をお願いします。

お名前（漢字）		フリガナ	所属支部	支部
卒業年数（どれか1つ）	（昭和・平成・西暦） _____ 年卒 / _____ 期卒			
住所（自宅・勤務先）	〒 _____			
電話番号（自宅・連絡先）	-	-	FAX 番号	-
投稿先 <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印チェック	同窓会会報	<input type="checkbox"/> カラーグラビア	<input type="checkbox"/> 追悼	<input type="checkbox"/> 支部のうごき
		<input type="checkbox"/> ふるさと自慢	<input type="checkbox"/> すいどうばし	<input type="checkbox"/> いなげ
		<input type="checkbox"/> クラス会だより	<input type="checkbox"/> OB, グループ・サークル	
貼付写真枚数	枚			
その他ご希望	（例 写真の順番・重要度など）			

◆へんしゅうこうき

- ★エリカという神保町の喫茶店をご存知でしょうか。店はまだそこにあるのですが、いつからか閉まったままになっています。先日家で整理をしていると、エリカが2002年に50周年を迎えたという古い新聞記事を見つけました。趣のある店内は擦り減った通路が印象的でマスターは蝶ネクタイ、奥様は割烹着、店内はコーヒーと煙草の香りがしていました。記事でマスターが「50年間何も変えず、雨が降ろうが槍が降ろうが7時に店を開けてきた、ブレンドコーヒーはブラジル40% コロンビア20% マンデリン20% モカマタリ20%で、あとは豆の焼き加減と湯の注ぎ方、機械で誰でもいれられるのとは心が違う」と書かれていた。50年間同じことをコツコツやってきてコーヒーをだすだけ、自分しかできないという自信と誇り、流されず継続する勇気。広報委員会もIT社会のなかで、変ってゆかなければならないのだと思いますが、紙の香りも捨てがたく、我慢比べです。
- ★11月24日は雪でした。この時期に東京が積雪になるのは54年ぶりだそうですが、54年前は何をなさっていたのでしょうか。私はまだ生まれておりませんが、既に東歯の門を潜り青春を謳歌していた先生や、朝整理券を配りムカデの足ほどの患者を診ていた先生もいらっしやったかと思えます、若い先生はそんなに沢山の患者を診ていた事に驚くでしょうね。クラス会だよりの投稿を読んでいると写真や文面から学生時代に戻って楽しい時間を過ごされているのが伝わってくると同時に寂しさや、悲しみを乗り越えていかなければならない現実を痛感します。50年以上たっても集まり顔と顔を突き合わせて語り合い、励まし合っていることは、何物にも代えがたい宝なのだと教えてくれます。若い先生もクラス会だよりの投稿お待ちしております。
- ★私事ですが、いつ頃からか、エンドページが読み難く、本を読むと目がとても疲れるので1年ほど前から老眼鏡を使うようになりまして、それでも、診療にそれほど不自由は感じていませんでした。しかし、ついに事件が起きました。インプラント即時埋入の残根抜歯、骨壁を壊さないよう慎重に…、5分経っても抜けない、癒着か、おかしい、こんな筈は、汗、よく見てみよう、拡大鏡をかけると、あ、2秒で抜けました。老眼の恐ろしいところは見えてるつもりになっている事だと気づきました。折しも今話題の高齢者ドライバー問題と重なってショックでした。それまでは事故は全体で見れば20歳代のほうが多い訳だからそちらも同じように講習を受ければ良いのでは、年齢でなく個人のポテンシャルを重視すべきだ、などと持論を展開していたのですが、老いは密かに私のポテンシャルを落としていました、トーンが下がりました。そんなときでも、先輩がぼんぼんと肩をたたいて飲みを誘って慰めてくれる、「転ばぬ先の拡大鏡だよ」と。今日も血脇ズムでお願いしようかな。(西村哲雄 記)

広報部広報委員会

委員長：昭和53年卒 白田 準
 副委員長：昭和61年卒 福井 雅之
 ：平成4年卒 西村 哲雄
 ：平成7年卒 山口 雅史
 委員：昭和60年卒 奥野 圭子
 ：昭和60年卒 佐々木葉子
 ：昭和60年卒 皆川 雅彦
 ：昭和63年卒 渡邊 宇一
 ：平成3年卒 島田 篤
 ：平成4年卒 本間 敬和

委員：平成9年卒 末原 正崇
 ：平成10年卒 横田 東生
 ：平成16年卒 菅原 圭亮
 協力委員：昭和58年卒 古澤 成博
 ：昭和62年卒 北村 晃
 ：昭和63年卒 岩田 昌久
 ：平成1年卒 長岡未佐子
 ：平成11年卒 片山 明彦
 広報部担当副会長：昭和57年卒 富山 雅史
 担当理事：昭和56年卒 小池 修
 ：昭和61年卒 岡村美恵子

平成28年12月20日 印刷	発行人 小 池 修
平成28年12月25日 発行	編集人 白 田 準
東京歯科大学同窓会会報 第406号	東京歯科大学同窓会
同窓会ホームページアドレス	〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18
http://www.tdc-alumni.jp	電 話 (03) 5275-1761
	F A X (03) 3264-4859
	印刷所 一世印刷株式会社
	〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22
	電 話 (03) 3952-5651 (代)

平成28年度 評議員会

(報告)

平成28年11月20日(日)
於 東京歯科大学水道橋校舎
本館13階 第1講義室

平成28年度東京歯科大学同窓会評議員会
(午後1時00分～午後5時30分)

- | | | |
|--|--------------|--|
| 1. 開 会 の 辞 | 第7号議案 | 平成27年度 財 産 目 録
(監 査 報 告) |
| 1. 叙勲, 褒章受章者顕彰式 | 第8号議案 | 平成29年度 事 業 計 画 |
| 1. 点 呼 | 第9号議案 | 平成29年度 入会金および会費
(若手の会員(卒後6年目から10年
目)の会費減額) |
| 1. 会 長 挨 拶 | 第10号議案 | 平成29年度 経常部収支予算 |
| 1. 来 賓 挨 拶 | 第11号議案 | 平成29年度 共 済 負 担 金 |
| 1. 議長, 副議長選出 | 第12号議案 | 平成29年度 特別会計収支予算①
(高山・血脇記念同窓会基金(母校
への寄付)) |
| 1. 議 事 録 署 名 人 | 第13号議案 | 平成29年度 特別会計収支予算②
(共済基金, 名簿積立金, 退職積立
金) |
| 1. 黙 禱 | 第14号議案 | 平成29年度 卒後研修セミナー,
卒後研修セミナー積立金収支予算 |
| 1. 東京歯科大学の現況報告 | 第15号議案 | 平成29年度 時局対策費積立金会
計収支予算 |
| 1. 報 告 | 1. 協 議 | |
| (1) 平成28年度 会 務 報 告 | (1) 共済制度について | |
| (2) 平成28年度 会 計 現 況 報 告 | (2) そ の 他 | |
| 1. 議 事 | 1. 閉 会 の 辞 | |
| 第1号議案 名誉会員の推薦(推戴式) | | |
| 第2号議案 共済規程の一部改正(第6条第3項
の追加) | | |
| 第3号議案 平成27年度 経常部収支決算 | | |
| 第4号議案 平成27年度 特別会計収支決算
(高山・血脇記念同窓会基金, 共済
基金, 名簿積立金, 退職積立金, 同
窓会創立120周年記念事業積立金) | | |
| 第5号議案 平成27年度 卒後研修セミナー,
卒後研修セミナー積立金収支決算 | | |
| 第6号議案 平成27年度 時局対策費積立金会
計収支決算 | | |

平成28年度東京歯科大学同窓会会務報告

(自 平成27年9月1日)
(至 平成28年8月31日)

1. 現在会員数	9,140名	6日(日)	東海地域支部連合会総会・支部長会 宮地副会長, 佐々木・ 山田各理事出席
内			
名誉会員	32名		
共済負担金免除会員	845名		学術講演会 講師・橋本敏輝氏(伊勢神宮 神宮司庁権禰宜)
高齢会員	410名	8日(火)	事業推進部卒後研修委員会
新進会員	624名	9日(水)	TDC アカデミア2015 卒後研修 TDC 研修倶楽部
(支部加入254名, 支部未加入370名)			
不明会員	1,168名	10日(木)	TDC アカデミア2015 医療教養 フロントランナーセミナーNo.2
2. 会員の移動		11日(金)	広報部広報委員会
新入会員	143名	11日(金)	事業推進部アカデミア情報オンデマ ンド配信検討会
(本年度卒業生 127名)			
(他 16名)		12日(土)・13日(日)	TDC アカデミア2015 臨床セミナー 補綴セミナー
逝去会員	125名	13日(日)	同窓会創立120周年記念フォーラム
退会会員	1名	14日(月)	会務運営協議会
(いわゆる推薦会員)		14日(月)	事業推進部医療教養委員会
3. 会 議		15日(火)	同窓会創立120周年記念事業(常置委 員会)全体委員会
評議員会	1回	16日(水)	TDC アカデミア2015 卒後研修 DSM
学年代表者会	1回	17日(木)	東京地域支部連合会都歯関係東歯同 窓懇談会 矢崎会長出席
新進会員のつどい	1回	19日(土)	第4回理事会
東歯関係日歯役員・代議員と		24日(木)	TDC アカデミア2015 卒後研修 歯科臨床を語る会
同窓会役員懇談会	2回	25日(金)	渉外部渉外委員会
理事会	6回	27日(日)	二校会主催若手支援セミナー
常任理事会	5回	28日(月)	事業推進部臨床セミナー委員会(研 究委員会B)
監査会	1回	29日(火)	同窓会創立120周年記念事業実行委 員会式典・講演会小委員会 講演会 打合せ
各種委員会	112回	30日(水)	練馬支部学術講演会 講師・古澤 成博教授(母校)
その他の会議	18回	10月 1日(木)	下谷・浅草支部合同保険講習会 講 師・大鶴聖一郎氏(東京都開業)
4. 役員出張	69回 (97名)	2日(金)	同窓会創立120周年記念事業実行委 員会 式典関係打合せ
5. 支部数	108支部	3日(土)	北陸地域支部連合会総会・支部長会 矢崎会長, 佐々木・伊藤各理事出席
6. 地域支部連合会数	11地域支部連合会	学術講演会 講師・齊藤朋愛助教 (母校)	
北海道地域, 東北地域, 関東地域, 東京地域,		5日(月)	同窓会創立120周年記念事業実行委 員会祝賀会小委員会
信越地域, 東海地域, 北陸地域, 近畿地域,			
中国地域, 四国地域, 九州地域			
7. 会務報告			
平成27年			
9月1日(火)	事業推進部社会保障制度研究委員会 (勉強会)		
3日(木)	同窓会創立120周年記念 第43回同 窓会主催全国ゴルフ大会(霞ヶ関カ ンツリー倶楽部)		
4日(金)	二校会主催若手支援セミナー打合せ		
6日(日)	関東地域支部連合会総会・支部長会 矢崎会長, 高橋専務理事, 高原理事出席		
学術講演会 講師・河野 遵氏(惣 誉酒造(株)社長)			

- 5日(月) 事業推進部臨床セミナー委員会(研究委員会B)
- 6日(火) 広報部広報委員会(小委員会)
- 7日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行委員会
- 7日(水) 事業推進部医療教養委員会
- 7日(水) 事業推進部オンデマンド配信検討会(小委員会)
- 9日(金) 広報部広報委員会
- 10日(土) 東京地域支部連合会城西ブロック総会
浮地副会長出席
- 10日(土) 北海道地域支部連合会創立100周年記念講演・記念式典・祝賀会
矢崎会長, 臼井理事出席
- 11日(日) 北海道地域支部連合会総会
矢崎会長, 臼井・佐藤各理事出席
- 14日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 16日(金) 事業推進部若手ネットワーク委員会
- 16日(金) 事業推進部臨床セミナー委員会(矯正セミナー最終予演会)
- 18日(日) 第300回東京歯科大学記念学会・総会 同窓会創立120周年記念
- 18日(日) 信越地域支部連合会総会
浮地副会長, 小池・阿部各理事出席
懇親会のみ17日(土)
学術講演会 講師・外木守雄先生(日本大学歯学部教授)
- 18日(日) 東信支部総会 浮地副会長出席
- 18日(日) 長野県連合会総会
浮地副会長, 小池・阿部各理事出席
- 20日(火) 城東・深川支部合同学術研修会 講師・矢島安朝教授(母校)
- 20日(火) 会務運営協議会
- 21日(水) 東京地域支部連合会保険講習会
矢崎会長出席
- 21日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
DSM
- 22日(木) 渉外部渉外委員会(小委員会)
- 24日(土) 第5回理事会
- 24日(土) 広島大学歯学部創立50周年記念式典・記念講演会 宮地副会長出席
- 25日(日) 同窓会創立120周年記念リベラルアーツセミナー
- 25日(日) 第47回歯学体成績報告会・東歯祭フェスティバル2015後夜祭
矢崎会長出席
- 26日(月) 事業推進部卒後研修委員会
- 27日(火) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会祝賀会小委員会
- 27日(火) 事業推進部アカデミア生涯研修企画会議
- 29日(木) TDC アカデミア2015 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 30日(金) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会祝賀会小委員会
- 11月 4日(水) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会 関係打合せ
- 4日(水) 事業推進部アカデミア情報オンデマンド配信検討会
- 5日(木) 総務・厚生部新進会員のつどい実行委員会
- 5日(木) 渉外部渉外委員会
- 7日(土) 秋田県支部総会 矢崎会長出席
学術講演会 講師・阿部伸一教授(母校)
- 8日(日) TDC アカデミア2015 臨床セミナー 矯正セミナー
- 9日(月) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会式典・講演会小委員会および受付・クローク・誘導等運営打合せ会
- 11日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 13日(金) 広報部広報委員会
- 13日(金) 事業推進部オンデマンド配信検討会(小委員会)
- 14日(土) 九州地域支部連合会総会・支部長会
矢崎会長, 福本・田部各理事出席
- 14日(土) 島根県支部総会 浮地副会長出席
学術講演会 講師・柴原孝彦教授(母校)
- 15日(日) 東北地域支部連合会支部長会
高橋専務理事, 椎木理事出席
- 16日(月) 会務運営協議会
- 16日(月) マイナンバー制度に対する勉強会
- 18日(水) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会祝賀会小委員会
- 18日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行委員会
- 18日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
DSM
- 19日(木) 東京地域支部連合会支部長会
矢崎会長, 早速理事出席
- 20日(金) 同窓会創立120周年記念事業実行委員会式典・講演会小委員会
- 22日(日) 富山県支部学術講演会 講師・片倉朗教授(母校)
- 22日(日) 渉外部渉外委員会
- 24日(火) 事業推進部アカデミア情報オンデマンド配信検討会(小委員会)
- 25日(水) 第5回常任理事会

- 26日(木) TDC アカデミア2015 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 28日(土) 平成27年度評議員会
- 29日(日) 同窓会創立120周年記念式典・講演
会・祝賀会
- 12月 4日(金) 事業推進部卒後研修委員会
- 5日(土) 東京地域支部連合会総会
矢崎会長, 早速理事出席
- 5日(土) 愛媛県支部総会 小池理事出席
学術講演会 講師・石原和幸教授
(母校)
- 6日(日) 愛知県支部総会 浮地副会長出席
- 7日(月) 渉外部渉外委員会
- 6日(日) 茨城県支部総会 矢崎会長出席
学術講演会 講師・一木 努先生
(茨城県開業)
- 6日(日) 栃木県支部総会 佐々木理事出席
学術講演会 講師・杉原直樹教授
(母校)
- 6日(日) 千葉県支部総会 玉井副会長出席
- 6日(日) 熊本県支部総会 高橋理事出席
学術講演会 講師・阿部伸一教授
(母校)
- 6日(日) 神奈川県支部連合同窓会評議員会
財部副会長出席
- 9日(水) 横須賀鎌倉支部総会
玉井副会長出席
- 9日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 10日(木) 総務・厚生部ゴルフ大会委員会
- 11日(金) 広報部広報委員会
- 12日(土) 山梨県支部総会 高野理事出席
学術講演会 講師・山下秀一郎教授
(母校)
- 12日(土) 神奈川西湘支部学術講演会 講師・
古澤成博教授(母校)
- 12日(土) 事業推進部卒後研修委員会・医療教
養委員会・臨床セミナー委員会 第
2回全体委員会
- 13日(日) 静岡県支部総会 宮地副会長出席
- 14日(月) 会務運営協議会
- 14日(月) 同窓会創立120周年記念事業実行委
員会
- 16日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会
- 16日(水) TDC アカデミア2015 卒後研修
DSM
- 17日(木) 二校会主催若手支援セミナー打合せ
(反省会)
- 19日(土) 第6回理事会
- 21日(月) 大学支部総会 矢崎会長出席
- 25日(金) 事業推進部社会保障制度研究委員会
平成28年
- 1月 6日(水) 事業推進部医療教養委員会
- 8日(金) 千代田支部新年会 矢崎会長出席
- 8日(金) 事業推進部打合せ会(学術系委員会
企画会議)
- 12日(火) 会長, 副会長打合せ会
- 13日(水) 広報部広報委員会
- 13日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 16日(土) 第1回理事会
- 16日(土) 東京地域支部連合会新年交歓会
矢崎会長, 他役員出席
- 17日(日) 東海地域支部連合会支部長会
臼井専務理事, 国島理事出席
- 18日(月) 広報部打合せ会
- 20日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 21日(木) 渉外部打合せ会
- 24日(日) 東京医科歯科大学歯科同窓会新年名
刺交換会 矢崎会長出席
- 24日(日) 第32回全国歯科大学同窓会・校友会
学術担当者連絡会・第2回準備会
- 25日(月) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会(最終予演会)
- 25日(月) 事業推進部社会保障制度研究委員会
準備打合せ会
- 25日(月) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(エンドセミナー打合せ)
- 26日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(卒後研修セミナー打合せ)
- 28日(木) TDC アカデミア2016 医療教養
リベラルアーツ・リレー講座
- 28日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 29日(金) 下谷・浅草支部合同新年会
澁谷副会長出席
- 29日(金) 芝支部総会 財部副会長出席
- 31日(日) 新進会員のつどい
- 31日(日) 三重県支部総会 澁谷副会長出席
- 2月 2日(火) オンデマンド配信検討会
- 3日(水) 事業推進部学術委員会 企画会議
- 9日(火) 事業推進部学術委員会 2017年プロ
グラム委員会(医療教養)
- 10日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 11日(木) 埼玉県支部新年会 矢崎会長出席
- 13日(土) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(エンドセミナー打合せ)
- 14日(日) 岡山県支部学術講演会 講師・福田
謙一教授(母校)

- 15日(月) 会務運営協議会
15日(月) 広報部広報委員会
16日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(エンドセミナー打合せ)
17日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
19日(金) 東京地域支部連合会支部長会
矢崎会長, 山口理事出席
20日(土) 北多摩支部総会 矢崎会長出席
24日(水) 第1回常任理事会
24日(水) 事業推進部学術委員会 2017年プロ
グラム委員会(臨床セミナー)
25日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
26日(金) 二校会主催若手支援セミナー打合せ
会
3月 1日(火) 事業推進部学術委員会 全体委員会
5日(土) 青森県支部総会 富山副会長出席
学術講演会 講師・中川種昭先生
(慶応大学歯科口腔外科学教室教授)
5日(土) 長崎県支部学術講演会 講師・櫻井
学先生(朝日大学歯学部歯科麻酔学
教授)
6日(日) 滋賀県支部学術講演会 講師・河田
英司教授(母校)
7日(月) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナー打合せ)
7日(月) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(顎関節症セミナー打合せ)
9日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
10日(木) 東歯関係日歯役員・代議員と同窓会
役員との懇談会
11日(金) 歯科衛生士専門学校卒業証書授与式
矢崎会長出席
11日(金) 広報部広報委員会
12日(土) 群馬県支部総会 臼井専務理事出席
14日(月) 新入会員オリエンテーション
14日(月) 会務運営協議会
15日(火) 東京歯科大学第121回卒業証書授与
式 矢崎会長出席
15日(火) 東京歯科大学大学院修了式ならびに
懇親会 矢崎会長出席
15日(火) 第121期卒業生主催謝恩会
矢崎会長出席
16日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
17日(木) 市川総合病院臨床研修歯科医修了者
へのオリエンテーション
18日(金) 水道橋病院臨床研修歯科医修了者へ
のオリエンテーション
18日(金) 全国歯科大学・歯学部同窓会・校友
会日本歯科医師連盟参与会議
矢崎会長出席
19日(土) 第2回理事会
22日(火) 事業推進部学術委員会 企画会議
22日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(顎関節症セミナー打合せ)
23日(水) 千葉病院臨床研修歯科医修了者への
オリエンテーション
24日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
25日(金) 総務・厚生部総務厚生委員会(打合
せ会)
25日(金) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナー打合せ)
25日(金) 同窓会創立120周年記念誌打合せ会
26日(土) 北海道地域支部連合会臨時総会・支
部長会 早速副会長, 戸田理事出席
27日(日) 日本大学歯学部同窓会第3回桜会
高野・岡村各理事出席
30日(水) 総務・厚生部女性会員活動推進委員
会
31日(木) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナー打合せ)
4月 1日(金) 総務・厚生部総務厚生委員会
4日(月) 東京歯科大学大学院入学式
矢崎会長出席
4日(月) 東京歯科大学大学院入学者へのオリ
エンテーション 宮地顧問出席
4日(月) 広報部広報委員会(会員 NW 小委員
会)
5日(火) 東京歯科大学入学式 矢崎会長出席
5日(火) 渉外部渉外委員会
6日(水) 歯科衛生士専門学校入学式
矢崎会長出席
7日(木) 井出学長・一戸副学長との座談会
8日(金) 事業推進部社会保障制度研究委員会
9日(土) 山形県支部総会並びに創立90周年記
念祝賀会 矢崎会長出席
学術講演会 講師・二階堂雅彦氏
(東京都開業)
9日(土) 横浜西部支部総会 早速副会長出席
10日(日) 広島県支部総会 澁谷副会長出席
学術講演会 講師・古澤成博教授
(母校)
11日(月) 広報部広報委員会
11日(月) 総務・厚生部ゴルフ大会委員会
12日(火) 第109回歯科医師国家試験反省会並
びに第6学年修学指導担当者慰労会
矢崎会長, 澁谷・財部・富山各副会長,
臼井専務理事出席

- 13日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 14日(木) TDC アカデミア2016 医療教養
フロントランナーセミナー 第1回
- 16日(土) 宮城県支部総会 財部副会長出席
学術講演会 講師・阿部伸一教授
(母校)
- 18日(月) 会務運営協議会
- 19日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナー最終予演会)
- 20日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会
- 20日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 22日(金) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(エンドセミナー打合せ)
- 23日(土) 兵庫県支部学術講演会 講師・松永
智准教授(母校)
- 24日(日) 東京都女性歯科医師の会
財部副会長出席
- 24日(日) TDCアカデミア2016 臨床セミナー
開校式 矢崎会長, 早速副会長,
臼井専務理事出席
- 24日(日) TDCアカデミア2016 臨床セミナー
顎関節セミナー
- 26日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(エンドセミナー最終予演会)
- 27日(水) 第2回常任理事会
- 28日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 5月 9日(月) 総務・厚生部女性会員活動推進委員
会
- 9日(月) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナーチューター
ミーティング)
- 11日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 13日(金) 広報部広報委員会
- 13日(金) 事業推進部学術委員会 企画会議
- 15日(日) TDC アカデミア2016 卒後研修
ベーシックセミナー
- 16日(月) 会務運営協議会
- 17日(火) 二校会主催若手支援セミナー打合せ
会
- 18日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 20日(金) 総務・厚生部総務厚生委員会
- 20日(金) 渉外部渉外委員会
- 21日(土) 第3回理事会
- 23日(月) 事業推進部社会保障制度研究委員会
- 24日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(移植・再植セミナー打合せ)
- 25日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会
- 26日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 27日(金) 渋谷支部総会 矢崎会長出席
学術講演会 講師・井出吉信学長
(母校)
- 28日(土) 四国地域支部連合会総会・支部長会
矢崎会長, 臼井専務理事,
沖理事出席
学術講演会 講師・柴原孝彦教授
(母校)
- 28日(土)・29日(日) TDC アカデミア2016
臨床セミナー エンドセミナー
- 31日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(補綴セミナー打合せ)
- 6月 7日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(ベーシックセミナー打合せ)
- 8日(水) 監査会
- 8日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 10日(金) 広報部広報委員会
- 11日(土) 東北地域支部連合会総会・支部長会
矢崎会長, 中島・田島各理事出席
学術講演会 講師・櫻井 薫教授
(母校)
- 13日(月) 会務運営協議会
- 15日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 16日(木) 東歯関係日歯役員・代議員と同窓会
役員との懇談会
- 17日(金) 渉外部渉外委員会
- 17日(金) 広報部広報委員会(120周年記念誌打
合せ)
- 18日(土) 九州地域支部連合会支部長会
臼井専務理事, 田部理事出席
- 18日(土) 鳥取県支部学術講演会 講師・片倉
朗教授(母校)
- 22日(水) 第3回常任理事会
- 22日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会
- 23日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 24日(金) 事業推進部学術委員会 企画会議
- 25日(土) 近畿地域支部連合会支部長会
矢崎会長, 稲野理事出席
- 25日(土) 福島県支部総会 早速副会長出席
学術講演会 講師・足立 融氏(鳥
取県開業)

- 25日(土)・26日(日) 鳥根県支部総会
富山副会長出席
学術講演会 講師・小宮山彌太郎氏
(東京都開業)
- 7月 1日(金) 総務・厚生部女性会員活動推進委員会
- 2日(土) 信越地域支部連合会総会・支部長会
富山副会長, 中島・阿部各理事出席
学術講演会 講師・山本 仁教授
(母校)
- 2日(土) 新潟県支部総会 富山副会長出席
- 2日(土) 全国歯科大学同窓・校友会懇話会
矢崎会長, 臼井専務理事, 宮地顧問,
橋口会長(鹿児島市), 吉嶺支部
長出席
- 3日(日) 群馬県支部学術講演会 講師・井上
孝教授(母校)
- 7日(木) 事業推進部学術委員会 2017年プロ
グラム委員会(卒後研修)
- 9日(土) 小樽支部総会 戸田理事出席
- 10日(日) TDCアカデミア2016 臨床セミナー
移植・再植セミナー
- 11日(月) 広報部広報委員会
- 11日(月) 事業推進部社会保障制度研究委員会
- 13日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
TDC 研修倶楽部
- 14日(木) 総務・厚生部ゴルフ大会委員会
- 14日(木) 東京地域支部連合会学術講演会 講
師・藤関雅嗣氏(東京都開業)
- 16日(土) 選挙管理委員会
- 19日(火) 会務運営協議会
- 19日(火) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(補綴セミナー打合せ)
- 20日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 24日(日) 学年代表者会
- 27日(水) 第4回常任理事会
- 27日(水) 総務・厚生部新進会員のつどい実行
委員会
- 28日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 29日(金) 総務・厚生部総務厚生委員会
- 31日(日) 事業推進部学術委員会全体委員会
- 31日(日) 愛知県支部学術講演会 講師・武田
孝之氏(東京都開業)
- 8月 4日(木) 総務・厚生部ゴルフ大会委員会(全
体会)
- 10日(水) 総務関係打合せ会
- 17日(水) TDC アカデミア2016 卒後研修
DSM
- 20日(土) 第32回全国歯科大学同窓会・校友会
学術担当者連絡会
- 23日(火) 事業推進部学術委員会 2017年プロ
グラム委員会(卒後研修)
- 24日(水) 広報部広報委員会
- 24日(水) 事業推進部学術委員会 運営委員会
(医療教養)
- 25日(木) TDC アカデミア2016 卒後研修
歯科臨床を語る会
- 29日(月) 渉外部渉外委員会
- 29日(月) 事業推進部学術委員会 企画会議
- 30日(火) 総務・厚生部総務厚生委員会

平成27年9月1日より平成28年8月31日までに逝去された会員は次のとおりです。

(敬称略)

栃木県	鮎瀬泰典	富山県	小山哲夫	滝野川	大橋和夫	小樽	石山和平
横浜北部	山本吉彦	川崎	熊谷肇男	杉並	原田博之	新潟県	中川仁志
丸の内	山田保	西多摩	本間菖平	練馬	秀守生	茨城県	関山敬次
愛知県	川崎義典	世田谷	石川欣彌	千葉県	熱田和夫	宮城県	小野喬
静岡県	木村敏幸	目黒	横矢重忠	山形県	竹田貞一	新宿	北原正典
大阪府	稲野八郎	小樽	齋藤英輔	茨城県	石井研二	札幌	松川清三
目黒	衣松博玄	北多摩	古屋貞治	千葉県	坂正義	岡山県	国米資康
香川県	川上清一	新潟県	竹花和朗	千葉県	和光邦公	香川県	近藤清
千葉県	衣松勅生	千葉県	本山博	千葉県	小林正幸	北信	小林喜久子
静岡県	佐野襄介	千葉県	粟根剛夫	千葉県	梅田尚夫	兵庫県	石田鐵男
練馬	大森直樹	四谷牛込	佐藤充弘	芝	風間五郎	横浜西部	小倉脩二
南信	菅沼孝夫	和歌山県	田中紀夫	渋谷	小島久史	練馬	生田博康
埼玉県	佐川虎雄	愛知県	林晋	愛知県	伊藤清	茨城県	田崎之光
大阪府	松本實	京橋	河西一秀	新潟県	塩谷明	北多摩	野本種邦
苫小牧	生原醇治	愛知県	會田眞	長崎県	江崎梅太郎	中野	安藤正
横須賀鎌倉	山田廣武	札幌	蒲郁次郎	練馬	帆足望	杉並	野口春治
空知	江島俊昭	岐阜県	高井稔郎	千葉県	岩渕謙四郎	広島県	川本尚志
群馬県	田中清貴	十勝	高橋標	熊本県	木村義浩	群馬県	宮下幸男
埼玉県	堀内修二	富山県	栗山豊実	埼玉県	新保美信	愛知県	大野敏弘
横浜北部	花井正二	南信	増澤一浩	栃木県	須永喜代志	蒲田	倉橋知子
麴町	朝倉英哉	三重県	笠井通男	新潟県	常木登司雄	青森県	小泉仁
小石川	森山徳長	横須賀鎌倉	寺木泰雄	世田谷	小熊一路	滋賀県	藤居正太郎
岡山県	齋藤昌宏	新潟県	高井千一	福島県	本間康男	千葉県	本間省
佐賀県	佐藤曄	千葉県	寺本一弥	秋田県	駒橋典夫	麻布赤坂	宮原章郎
岡山県	大塚襄	横浜南部	酒井惣一郎	横浜中央	小出修	四谷牛込	小倉英世
千葉県	水島洋	横須賀鎌倉	竹田和男	旭川	菊地只男	静岡県	森内護
静岡県	小山田修	埼玉県	柳原正義	渋谷	山田善雄	札幌	福島和生
岡山県	井上清志	川崎	大川重保	十勝	橋本宗典	神奈川西湘	宮尾尚文
山梨県	長谷川孝義	室蘭	田中正陽	滝野川	西村治	本郷	武石義弘
南信	下井直彦	青森県	波多野祥二	南信	笠原正和	南信	行田桂
埼玉県	大澤豊	日本橋	三宅直晴	新潟県	塩谷巖	荏原	関星良
静岡県	下野邦雄						

※必ずしも支部所属とは限りません。

(届出順 以上 125名)

※この間に逝去が確認された方を含みます。

総務・厚生部報告

(自平成27年9月1日 至平成28年8月31日)

1. 共済規程第6条第1項第一号に基づき弔慰共済金を支給した逝去会員は次のとおりです。

(敬称略)

栃木県	鮎瀬 泰典	富山県	小山 哲夫	滝野川	大橋 和夫	小樽	石山 和平
新潟県	中川 仁志	丸の内	山田 保	西多摩	本間 菖平	練馬	秀守 生
茨城県	関山 敬次	愛知県	川崎 義典	世田谷	石川 欣彌	千葉県	熱田 和夫
宮城県	小野 喬	静岡県	木村 敏幸	目黒	横矢 重忠	山形県	竹田 貞一
新宿	北原 正典	大阪府	稲野 八郎	小樽	齋藤 英輔	茨城県	石井 研二
札幌	松川 清三	目黒	衣松 博玄	北多摩	古屋 貞治	千葉県	坂 正義
岡山県	国米 資康	香川県	川上 清一	新潟県	竹花 和朗	千葉県	和光 邦公
香川県	近藤 清	千葉県	衣松 勅生	千葉県	本山 博	千葉県	小林 正幸
北信	小林 喜久子	静岡県	佐野 襄介	千葉県	粟根 剛夫	千葉県	梅田 尚夫
兵庫県	石田 鐵男	練馬	大森 直樹	四谷牛込	佐藤 充弘	芝	風間 五郎
横浜西部	小倉 脩二	南信	菅沼 孝夫	和歌山県	田中 紀夫	渋谷	小島 久史
練馬	生田 博康	埼玉県	佐川 虎雄	愛知県	林 晉	愛知県	伊藤 清
茨城県	田崎 之光	大阪府	松本 實	京橋	河西 一秀	新潟県	塩谷 明
北多摩	野本 種邦	苫小牧	生原 醇治	愛知県	會田 眞	長崎県	江崎 梅太郎
中野	安藤 正	札幌	蒲 郁次郎	杉並	野口 春治	空知	江島 俊昭
岐阜県	高井 稔郎	千葉県	岩渕 謙四郎	広島県	川本 尚志	群馬県	田中 清貴
十勝	高橋 標	熊本県	木村 義浩	群馬県	宮下 幸男	埼玉県	堀内 修二
富山県	栗山 豊実	埼玉県	新保 美信	愛知県	大野 敏弘	横浜北部	花井 正二
栃木県	須永 喜代志	蒲田	倉橋 知子	三重県	笠井 通男	新潟県	常木 登司雄
青森県	小泉 仁	小石川	森山 徳長	横須賀鎌倉	寺木 泰雄	世田谷	小熊 一路
滋賀県	藤居 正太郎	岡山県	齋藤 昌宏	新潟県	高井 千一	福島県	本間 康男
千葉県	本間 省	佐賀県	佐藤 暉	千葉県	寺本 一弥	秋田県	駒橋 典夫
麻布赤坂	宮原 章郎	岡山県	大塚 襄	横浜南部	酒井 惣一郎	横浜中央	小出 修
四谷牛込	小倉 英世	千葉県	水島 洋	旭川	菊地 只男	静岡県	森内 護
静岡県	小山田 修	埼玉県	柳原 正義	渋谷	山田 善雄	札幌	福島 和生
岡山県	井上 清志	川崎	大川 重保	十勝	橋本 宗典	神奈川西湘	宮尾 尚文
山梨県	長谷川 孝義	滝野川	西村 治	本郷	武石 義弘	南信	下井 直彦
青森県	波多野 祥二	南信	笠原 正和	南信	行田 桂	埼玉県	大澤 豊
日本橋	三宅 直晴	新潟県	塩谷 巖	荏原	関 星良	静岡県	下野 邦雄

※必ずしも支部所属とは限りません。

(届出順 以上 116名)

2. 風水害地震等罹災に対し、共済規程第6条第1項第三号に基づき罹災共済金（見舞金）を支給した会員は次のとおりです。

熊本県支部	小嶋 立州 氏（昭和48年卒）	平成27年8月17日発生
熊本県支部	中根 俊吾 氏（昭和35年卒）	平成27年8月25日発生
熊本県支部	河野 生司 氏（昭和56年卒）	平成27年8月25日発生
熊本県支部	松田 光正 氏（昭和60年卒）	平成27年8月25日発生
熊本県支部	城井かおり 氏（昭和61年卒）	平成27年8月25日発生
熊本県支部	平井 淳也 氏（平成3年卒）	平成27年8月25日発生
茨城県支部	大串 卓 氏（昭和48年卒）	平成27年9月10日発生
茨城県支部	五木田利明 氏（昭和52年卒）	平成27年9月10日発生
栃木県支部	手代木美香 氏（平成3年卒）	平成27年9月10日発生
熊本県支部	中根 俊吾 氏（昭和35年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	上田 隆一 氏（昭和36年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	緒方 史朗 氏（昭和39年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	添島 正和 氏（昭和47年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	矢毛石陸男 氏（昭和47年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	小嶋 立州 氏（昭和48年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	中西 久人 氏（昭和54年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	河野 生司 氏（昭和56年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	中西 久和 氏（昭和58年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	平井 淳也 氏（平成3年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	堀川 正 氏（平成3年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	添島 義樹 氏（平成4年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	中根 研 氏（平成5年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	今村 友信 氏（平成8年卒）	平成28年熊本地震により被害
熊本県支部	矢毛石康男 氏（平成20年卒）	平成28年熊本地震により被害

第1号議案

名誉会員の推薦

本会会則第23条第2項並びに同施行細則第10条第1項一号に基づき次の会員を本会名誉会員に推薦する。

東京歯科大学名誉教授 河^{かわ}田^だ英^{えい}司^し氏

東京歯科大学 歯科理工学講座

(平成28年3月31日退職)

平成28年4月1日 東京歯科大学名誉教授

第2号議案 共済規程の一部改正(第6条第3項の追加)

東京歯科大学同窓会共済規程

平成28年11月20日改正 平成29年1月1日施行

第6条 共済金の金額は次のとおりとする。

一 死亡の場合 弔慰共済金 10万円

二 火災罹災の場合 罹災共済金

イ 全焼の場合 10万円

ロ 全焼以外の場合 理事会の決定金額

三 風水害地震等罹災の場合 二号の規定準用

四 80歳の長寿お祝い金 5万円

ただし、80歳の長寿お祝い金受領者の弔慰共済金は5万円とする

五 100歳の長寿お祝い金 5万円

2 共済金の支払いは、事故発生後できるだけ速やかに行うよう努めるものとする。

3 本会の正会員であって、支部長の推薦により理事会で承認された会員においては、第1項四号、五号について入会后35年以上経たものを該当者とする。

付 則

第12条 この規程は、平成29年1月1日から施行する。

第3号議案

平成27年度 経常部収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印 = 予算額に比較し増額の場合

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
会費	95,360,000	89,264,000	6,096,000	93.6	平成27年度分 4,268人 77,432,000円 平成26年度分 292人 4,720,000円 平成25年度以前分 420人 7,112,000円 合計 4,980人 89,264,000円 平成27年度 18,000円×4,054人 新進会員 10,000円×98人 新入会員 30,000円×116人 平成26年度 18,000円×225人 新進会員 10,000円×67人 平成1年度 14,000円×4人 平成2年度 14,000円×4人 平成3年度 14,000円×4人 平成4年度 14,000円×2人 平成5年度 14,000円×3人 平成6年度 14,000円×3人 平成7年度 14,000円×4人 平成8年度 14,000円×7人 平成9年度 14,000円×6人 平成10年度 14,000円×6人 平成11年度 20,000円×7人 平成12年度 20,000円×7人 平成13年度 20,000円×8人 平成14年度 18,000円×8人 平成15年度 18,000円×10人 平成16年度 18,000円×15人 平成17年度 18,000円×16人 平成18年度 18,000円×19人 平成19年度 18,000円×24人 平成20年度 18,000円×26人 平成21年度 18,000円×26人 平成22年度 18,000円×26人 平成23年度 18,000円×38人 平成24年度 18,000円×58人 平成25年度 18,000円×49人 10,000円×40人 合計 420人
入会金	10,000	10,000	0	100.0	新卒者 0円×116人 推薦会員 5,000円×2人 大学院修了者 5,000円×0人
雑収入	1,570,000	3,802,389	△ 2,232,389	242.2	
繰入金収入	800,000	800,000	0	100.0	
収入計	97,740,000	93,876,389	3,863,611	96.0	
前年度繰越金	8,000,000	12,622,440	△ 4,622,440	157.8	三菱東京UFJ銀行 普通預金 11,927,868円 三菱東京UFJ銀行 普通預金 635,870円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 0円 ゆうちょ銀行 通常貯金 58,702円
合計	105,740,000	106,498,829	△ 758,829	100.7	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
事務費	35,040,000 ^円	33,514,766 ^円	1,525,234 ^円	95.6%	
給与費	21,700,000	21,964,186	△ 264,186	101.2	
福利厚生費	970,000	986,278	△ 16,278	101.7	
地代家賃	4,250,000	4,248,000	2,000	100.0	
通信費	1,580,000	1,132,916	447,084	71.7	
印刷費	1,050,000	625,246	424,754	59.5	
備品購入費	400,000	0	400,000	0.0	
消耗品費	370,000	406,605	△ 36,605	109.9	
集束手数料	3,900,000	3,491,100	408,900	89.5	
保守管理委託費	650,000	550,356	99,644	84.7	
雑費	170,000	110,079	59,921	64.8	
事業費	59,620,000	56,249,853	3,370,147	94.3	
旅費交通費	21,780,000	26,561,110	△ 4,781,110	122.0	
総務・厚生関係費	3,920,000	4,766,430	△ 846,430	121.6	
渉外関係費	1,210,000	1,010,748	199,252	83.5	
広報関係費	12,740,000	10,365,504	2,374,496	81.4	
事業推進関係費	5,030,000	2,532,928	2,497,072	50.4	
会合費	500,000	408,000	92,000	81.6	
連合会・支部関係費	4,380,000	3,930,000	450,000	89.7	
交際費	6,300,000	3,109,343	3,190,657	49.4	
慶弔費	2,190,000	1,895,400	294,600	86.5	
雑費	1,570,000	1,670,390	△ 100,390	106.4	
会議費	2,110,000	1,412,247	697,753	66.9	
役員会費	10,000	0	10,000	0.0	
評議員会費	1,700,000	1,152,370	547,630	67.8	平成27年11月28日開催
学年代表者会費	100,000	12,320	87,680	12.3	平成27年7月20日開催
雑費	300,000	247,557	52,443	82.5	
特別会計繰入金	1,110,000	1,110,000	0	100.0	
高山・血脇記念 同窓会基金	110,000	110,000	0	100.0	
名簿積立金	1,000,000	1,000,000	0	100.0	
予備費	7,860,000	0	7,860,000	0.0	
支出計	105,740,000	92,286,866	13,453,134	87.3	
次年度繰越金	0	14,211,963	△ 14,211,963		三菱東京UFJ銀行 普通預金 12,559,766円 三菱東京UFJ銀行 普通預金 1,593,481円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 0円 ゆうちょ銀行 通常貯金 58,716円
合 計	105,740,000	106,498,829	△ 758,829	100.7	

第4号議案 平成27年度 高山・血脇記念同窓会基金収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
基金収入	円 0	円 0	円 0	%	
繰入金	110,000	110,000	0	100.0	入会金 経常部より繰入
雑収入	30,000	6,316	23,684	21.1	預金利息
収入計	140,000	116,316	23,684	83.1	
前年度繰越金	29,676,116	29,639,180	36,936	99.9	三菱東京UFJ銀行 普通預金 1,337,743円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 16,000,000円 みずほ信託銀行 普通預金 151,437円 みずほ信託銀行 定期預金 12,150,000円
合計	29,816,116	29,755,496	60,620	99.8	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
繰入金支出	円 4,000,000	円 4,000,000	円 0	%	
支出計	4,000,000	4,000,000	0	100.0	
次年度繰越金	25,816,116	25,755,496	60,620	99.8	三菱東京UFJ銀行 普通預金 1,451,609円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 12,000,000円 みずほ信託銀行 普通預金 153,887円 みずほ信託銀行 定期預金 12,150,000円
合計	29,816,116	29,755,496	60,620	99.8	

平成27年度 共済基金収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
共済負担金	18,020,000 ^円	16,954,000 ^円	1,066,000 ^円	94.1%	平成27年度分 4,615人 14,541,000円 平成26年度分 309人 927,000円 平成25年度以前分 432人 1,486,000円 合計 5,356人 16,954,000円 平成27年度分 3,000円×4,499人 新入会員 9,000円×116人 平成26年度分 3,000円×309人 平成1～20年度 4,000円×190人 平成21～25年度 3,000円×242人 合計 432人
雑収入	100,000	17,336	82,664	17.3	預金利息
収入計	18,120,000	16,971,336	1,148,664	93.7	
前年度繰越金	84,500,000	90,540,658	△6,040,658	107.1	三菱東京UFJ銀行 普通預金 11,851,471円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 75,000,000円 みずほ信託銀行 普通預金 239,187円 みずほ信託銀行 定期預金 3,450,000円
合計	102,620,000	107,511,994	△4,891,994	104.8	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
共済金	14,500,000 ^円	12,420,000 ^円	2,080,000 ^円	85.7%	弔慰共済金 7,150,000円 (@100,000×36件) (@50,000×71件) 罹災共済金 420,000円 (@100,000×1件) (@70,000×1件) (@50,000×2件) (@30,000×5件) 80歳祝金 4,850,000円 (@50,000×97件) 100歳祝金 0円
事務費	200,000	133,993	66,007	67.0	弔慰金、祝金送料 他
予備費	6,000,000	0	6,000,000	0.0	
給付準備金	81,920,000	0	81,920,000	0.0	
支出計	102,620,000	12,553,993	90,066,007	12.2	
次年度繰越金	0	94,958,001	△94,958,001		三菱東京UFJ銀行 普通預金 16,268,087円 三菱東京UFJ銀行 定期預金 75,000,000円 みずほ信託銀行 普通預金 239,914円 みずほ信託銀行 定期預金 3,450,000円
合計	102,620,000	107,511,994	△4,891,994	104.8	

平成27年度 名簿積立金収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
繰入金	円 1,000,000	円 1,000,000	円 0	% 100.0	経常部より繰入 広告料収入, 預金利息
雑収入	0	51,108	△ 51,108		
収入計	1,000,000	1,051,108	△ 51,108	105.1	
前年度繰越金	0	13,963,445	△13,963,445		三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 13,963,445円
合 計	1,000,000	15,014,553	△14,014,553	1,501.5	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
名簿作成費	円 0	円 12,425,948	円 △12,425,948	%	
通信費	0	37,380	△ 37,380		
雑費	0	1,550,117	△ 1,550,117		
支出計	0	14,013,445	△14,013,445		
次年度繰越金	1,000,000	1,001,108	△ 1,108	100.1	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 1,001,108円
合 計	1,000,000	15,014,553	△14,014,553	1,501.5	

平成27年度 退職積立金収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
繰入金	円 0	円 0	円 0	%	預金利息
雑収入	10,000	1,457	8,543	14.6	
収入計	10,000	1,457	8,543	14.6	
前年度繰越金	9,179,579	9,162,059	17,520	99.8	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 9,162,059円
合 計	9,189,579	9,163,516	26,063	99.7	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
退職金支出	円 0	円 0	円 0	%	
支出計	0	0	0		
次年度繰越金	9,189,579	9,163,516	26,063	99.7	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 9,163,516円
合 計	9,189,579	9,163,516	26,063	99.7	

平成27年度 同窓会創立120周年記念事業積立金収支決算

自 平成27年1月1日

至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
繰入金	4,000,000	4,000,000	0	100.0	高山・血脇記念同窓会基金より繰入
参加費	0	9,515,000	△ 9,515,000		15,000×633人 9,495,000円 10,000× 2人 20,000円
雑収入	10,000	2,930,722	△ 2,920,722	29,307.2	祝儀59件 2,930,000円 預金利息 722円
収入計	4,010,000	16,445,722	△12,435,722	410.1	
前年度繰越金	6,010,000	6,000,259	9,741	99.8	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 6,000,259円
合 計	10,020,000	22,445,981	△12,425,981	224.0	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
記念式典等関係費	6,000,000	18,042,954	△12,042,954	300.7	式典 646,230円 祝賀会会場費 11,421,936円 記念品 3,405,456円 余興 1,866,000円 その他関係諸経費 703,332円
記念誌等関係費	4,000,000	1,354,548	2,645,452	33.9	会報6,10月号記念ページ印刷費, 他
雑費	20,000	0	20,000	0.0	
支出計	10,020,000	19,397,502	△ 9,377,502	193.6	
次年度繰越金	0	3,048,479	△ 3,048,479		三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 3,048,479円
合 計	10,020,000	22,445,981	△12,425,981	224.0	

第5号議案 平成27年度 卒後研修セミナー収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科目	予算額	決算額	差額	比率	摘要
受講料	8,276,000	9,913,000	△ 1,637,000	119.8	臨床セミナー委員会セミナー セミナー No.1 今こそ見直そう！あなたの根管治療 3,360,000円 [受講割引なし] 120,000×18人 2,160,000円 [受講割引あり] 100,000×12人 1,200,000円 セミナー No.2 歯科衛生士に必要な口腔インプラント治療 の知識 263,000円 [受講割引なし] 8,000×16人 128,000円 [受講割引あり] 5,000×27人 135,000円 セミナー No.3 ティッシュ・マネージメントのファースト ステップ 1,480,000円 [受講割引なし] 60,000×13人 780,000円 [受講割引あり] 50,000×14人 700,000円 セミナー No.4 明日から取り組めるコーススクローネ2日 間コース 2,900,000円 [受講割引なし] 100,000×25人 2,500,000円 [受講割引あり] 80,000×5人 400,000円 セミナー No.5 アライナーによる矯正治療の基礎と応用 1,910,000円 [受講割引なし] 50,000×27人 1,350,000円 [受講割引あり] 40,000×14人 560,000円 合計 9,913,000円
雑収入	20,000	1,614	18,386	8.1	預金利息
繰入金収入	1,200,000	1,200,000	0	100.0	卒後研修セミナー積立金より繰入
収入計	9,496,000	11,114,614	△ 1,618,614	117.0	
前年度繰越金	1,500,000	831,346	668,654	55.4	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 831,346円
合計	10,996,000	11,945,960	△ 949,960	108.6	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
事務費	540,000 ^円	190,684 ^円	349,316 ^円	35.3%	
通信運搬費	500,000	188,736	311,264	37.7	
消耗品費	30,000	1,306	28,694	4.4	
雑費	10,000	642	9,358	6.4	
事業費	9,400,000	7,002,053	2,397,947	74.5	
講師謝礼費	1,500,000	1,080,000	420,000	72.0	
講師旅費交通費	1,300,000	337,900	962,100	26.0	
資料作成費	500,000	440,000	60,000	88.0	
役務費	650,000	250,000	400,000	38.5	
実習器材費	2,800,000	2,581,031	218,969	92.2	
設営費	700,000	416,897	283,103	59.6	
印刷広報費	800,000	758,080	41,920	94.8	
受講証関係費	50,000	8,265	41,735	16.5	
広告費	800,000	929,880	△ 129,880	116.2	
渉外費	100,000	0	100,000	0.0	
会場費	200,000	200,000	0	100.0	
公租公課	400,000	309,300	90,700	77.3	
予備費	656,000	0	656,000	0.0	
支出計	10,996,000	7,502,037	3,493,963	68.2	
次年度繰越金	0	4,443,923	△ 4,443,923		三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 4,443,923円
合 計	10,996,000	11,945,960	△ 949,960	108.6	

平成27年度 卒後研修セミナー積立金収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
雑収入	20,000	2,865	17,135	14.3	預金利息
収入計	20,000	2,865	17,135	14.3	
前年度繰越金	16,175,099	16,157,708	17,391	99.9	みずほ信託銀行 普通預金 157,708円 みずほ信託銀行 定期預金 16,000,000円
合 計	16,195,099	16,160,573	34,526	99.8	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
繰入金支出	2,000,000	2,000,000	0	100.0	経常部へ繰入 800,000円 卒後研修セミナーへ繰入 1,200,000円
通信費	0	1,728	△ 1,728		振込手数料
支出計	2,000,000	2,001,728	△ 1,728	100.1	
次年度繰越金	14,195,099	14,158,845	36,254	99.7	みずほ信託銀行 普通預金 158,845円 みずほ信託銀行 定期預金 14,000,000円
合 計	16,195,099	16,160,573	34,526	99.8	

第6号議案 平成27年度 時局対策費積立金会計収支決算

自 平成27年1月1日
至 平成27年12月31日

収入の部

△印=予算額に比較し増額の場合

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
繰入金	2,000,000	2,000,000	0	100.0	経常部より繰入
雑収入	10,000	3,335	6,665	33.4	預金利息
収入計	2,010,000	2,003,335	6,665	99.7	
前年度繰越金	22,236,064	15,551,554	6,684,510	69.9	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 551,554円 三菱東京 UFJ 銀行 定期預金 15,000,000円
合 計	24,246,064	17,554,889	6,691,175	72.4	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 額	比率	摘 要
支部加入促進費	3,000,000	0	3,000,000	0.0	
支部活動助成金	0	1,000,000	△ 1,000,000		
支出計	3,000,000	1,000,000	2,000,000	33.3	
次年度繰越金	21,246,064	16,554,889	4,691,175	77.9	三菱東京 UFJ 銀行 普通預金 4,554,889円 三菱東京 UFJ 銀行 定期預金 12,000,000円
合 計	24,246,064	17,554,889	6,691,175	72.4	

1. 備 品

機 器 備 品

品 目	数量	購入年月	購入価格	備 考
1 収納戸棚	3	H 9. 10	370, 650	
2 書類保管庫	3	H13. 4	370, 482	
3 プロジェクター	1	H14. 8	338, 100	Epson
4 ビデオカメラ	1	H19. 12	138, 906	
5 プロジェクター	1	H19. 12	279, 800	
6 書類保管庫	1	H20. 9	115, 815	
7 パソコン	1	H21. 2	248, 000	A4W-IS
計 7 品 目	11		1, 861, 753	

消 耗 備 品

品 目	数 量	購入価格	備 考
1 片袖机 他	46点	1, 662, 859	

2. 普通預金, 定期預金, 通常預金

会計区分	種類	預金残高	取引銀行
(1) 経常部	普通預金	12,559,766	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
	〃	1,593,481	〃 〃
	定期預金	0	〃 〃
	通常預金	58,716	神田三崎町郵便局
計		14,211,963	
(2) 高山・血脇記念同窓会基金	普通預金	212,431	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
	定期預金	12,000,000	〃 〃
	普通預金	1,239,178	〃 〃
	定期預金	0	〃 〃
	普通預金	153,887	みずほ信託銀行 本店
	定期預金	12,150,000	〃 〃
計		25,755,496	
(3) 共済基金	普通預金	16,268,087	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
	定期預金	75,000,000	〃 〃
	普通預金	239,914	みずほ信託銀行 本店
	定期預金	3,450,000	〃 〃
計		94,958,001	
(4) 名簿積立金	普通預金	1,001,108	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
計		1,001,108	
(5) 退職積立金	普通預金	9,163,516	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
計		9,163,516	
(6) 同窓会創立120周年記念事業積立金	普通預金	3,048,479	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
計		3,048,479	
(7) 卒後研修セミナー	普通預金	4,443,923	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
計		4,443,923	
(8) 卒後研修セミナー積立金	普通預金	158,845	みずほ信託銀行 本店
	定期預金	14,000,000	〃 〃
計		14,158,845	
(9) 時局対策費積立金	普通預金	4,554,889	三菱東京UFJ銀行 神保町支店
	定期預金	12,000,000	〃 〃
計		16,554,889	
合計		183,296,220	

監 査 報 告

平成27年度東京歯科大学同窓会業務運営状況及び経常部収支決算，特別会計収支決算（即ち，高山・血脇記念同窓会基金決算，共済基金決算，名簿積立金決算，退職積立金決算，同窓会創立120周年記念事業積立金決算），卒後研修セミナー収支決算，卒後研修セミナー積立金収支決算，時局対策費積立金会計収支決算，及び財産目録につき諸帳簿，証憑書類を監査した結果適正に処理されていることを認めます。

平成28年6月8日

常任監事 春 山 良 夫 ㊞

監 事 藤 原 元 幸 ㊞

監 事 矢 島 安 朝 ㊞

総務・厚生部

1. 支部未加入者対策を講じる。
2. 準会員・新進会員との連携を深める。
3. 母校水道橋校舎整備事業に協力する。
4. 諸会合の準備・調整並びに運営を行う。
5. 会員現況の把握並びに名簿の補完を図る。
6. 母校・父兄会・学生との連携を図る。
7. 同窓会改革をすすめる、そのための会則等の見直しを行う。
8. 支部・地域支部連合会、都道府県代表者、学年代表者との情報交換を促進する。
9. 共済制度の健全なる運営を行う。
10. 会員厚生および親睦の充実を図る。
11. 女性会員の活動推進を図る。

渉 外 部

1. 各歯科大学・大学歯学部と同窓会・校友会との交流を図り、緊密なる友好を深める。
2. 会員の歯科医政関係者との緊密な連携を保ち医政の推進を図る。
3. 母校との連携のもとに国・公・私的機関等と協力し、人材の確保、育成に努める。
4. 渉外活動に関する情報交換を進め、全国レベルでの情報の共有と集約を図る。
5. 東歯同窓国会議員を支える会を介して、東歯同窓国会議員を支援する。

広 報 部

1. 会報を発行する。
2. ホームページ・フェイスブックの維持管理を行う。
3. インターネットを通じた情報交換システムを検討推進する。
4. 会員間の交流のためのネットワークシステムを推進する。

事業推進部

1. 人材育成を目的とするアカデミア事業に関連委員会が連携をとって取り組む。
2. 地域支部連合会・支部における講演会や研修活動を支援する。
3. 各歯科大学・大学歯学部と同窓会・校友会学術担当者や社会保障関係者と交流を深める。
4. 生涯研修制度や歯科保健医療制度の動きを分析し、現状の課題を解説し将来を考察するシンクタンク機能の推進を図る。
5. 生涯研修としての学術セミナーおよび研修会を開催する。
6. 最新の学術情報の収集および分析を行い、整理蓄積する。

第9号議案

平成29年度 入会金および会費

平成29年度	入会金	本学出身の会員	0円
		推薦会員	5,000円
平成29年度	会費	現行通り	18,000円
		若手の会員（卒後6～10年目）	10,000円
		新進会員（卒後5年以内）	10,000円
		大学支部に所属する推薦会員	10,000円

第10号議案

平成29年度 経常部収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
会費	92,000,000	89,000,000	3,000,000	96.7	平成29年度分 4,280人 76,760,000円 平成28年度分 340人 5,480,000円 平成27年度以前分 400人 6,760,000円 合計 5,020人 89,000,000円
入会金	10,000	10,000	0	100.0	新卒者入会金 0円 推薦会員入会金 5,000円× 2人
雑収入	1,130,000	1,500,000	△ 370,000	132.7	会報広告料 他
繰入金収入	800,000	800,000	0	100.0	卒後研修セミナー積立金より繰入
収入計	93,940,000	91,310,000	2,630,000	97.2	
前年度繰越金	8,000,000	8,000,000	0	100.0	
合 計	101,940,000	99,310,000	2,630,000	97.4	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
事務費	36,030,000	34,428,000	1,602,000	95.6	
給与費	21,820,000	22,046,000	△ 226,000	101.0	事務職員
福利厚生費	1,020,000	1,082,000	△ 62,000	106.1	役員等傷害保険, 中退共掛金
地代家賃	4,250,000	4,250,000	0	100.0	同窓会室, 駐車場
通信費	1,530,000	1,383,000	147,000	90.4	
印刷費	890,000	795,000	95,000	89.3	
備品購入費	200,000	200,000	0	100.0	
消耗品費	330,000	337,000	△ 7,000	102.1	
集束手数料	3,550,000	3,410,000	140,000	96.1	
保守管理委託費	590,000	580,000	10,000	98.3	
会員情報管理 システム改修費	1,700,000	200,000	1,500,000	11.8	会員情報管理データベースの 機能追加, 改修
雑費	150,000	145,000	5,000	96.7	
事業費	51,810,000	49,942,000	1,868,000	96.4	
旅費交通費	19,350,000	19,198,000	152,000	99.2	旅費日当削減
総務・厚生関係費	4,165,000	4,097,000	68,000	98.4	準会員・新進会員連携関係費
渉外関係費	1,060,000	1,060,000	0	100.0	
広報関係費	12,365,000	10,212,000	2,153,000	82.6	会報発行4回
事業推進関係費	2,020,000	1,775,000	245,000	87.9	アカデミア関係費
会合費	500,000	500,000	0	100.0	
連合会・支部関係費	4,180,000	4,290,000	△ 110,000	102.6	支部加入促進費
交際費	4,440,000	5,175,000	△ 735,000	116.6	
慶弔費	2,190,000	2,025,000	165,000	92.5	
雑費	1,540,000	1,610,000	△ 70,000	104.5	
会議費	2,230,000	1,830,000	400,000	82.1	
役員会費	10,000	10,000	0	100.0	
評議員会費・ 都道府県代表者会費	1,900,000	1,000,000	900,000	52.6	
学年代表者会費	30,000	530,000	△ 500,000	1,766.7	
雑費	290,000	290,000	0	100.0	
特別会計繰入金	2,110,000	3,110,000	△ 1,000,000	147.4	
高山・血脇記念 同窓会基金	110,000	110,000	0	100.0	
名簿積立金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	150.0	
支出計	92,180,000	89,310,000	2,870,000	96.9	
予備費	9,760,000	10,000,000	△ 240,000	102.5	
合 計	101,940,000	99,310,000	2,630,000	97.4	

第11号議案

平成29年度 共済負担金

平成29年度 共済負担金 現行通り 3,000円

第12号議案

平成29年度 特別会計収支予算①

平成29年度 高山・血脇記念同窓会基金収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印=前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
繰入金	110,000	110,000	0	100.0	入会金 10,000円 経常部より繰入 100,000円
雑収入	10,000	10,000	0	100.0	預金利息 他
収入計	120,000	120,000	0	100.0	
前年度繰越金	25,750,000	25,868,000	△ 118,000	100.5	
合 計	25,870,000	25,988,000	△ 118,000	100.5	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
母校への寄付	0	10,000,000	△ 10,000,000		東京歯科大学水道橋校舎施設整備資金として
通信費	0	5,000	△ 5,000		
雑費	0	5,000	△ 5,000		
支出計	0	10,010,000	△ 10,010,000		
次年度繰越金	25,870,000	15,978,000	9,892,000	61.8	
合 計	25,870,000	25,988,000	△ 118,000	100.5	

第13号議案

平成29年度 特別会計収支予算②

平成29年度 共済基金収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額 円	平成29年度予算額 円	対前年度増減 円	比率 %	摘 要
共済負担金	17,030,000	16,580,000	450,000	97.4	平成29年度分 4,530人 14,370,000円 平成28年度分 310人 930,000円 平成27年度以前分 390人 1,280,000円 合計 5,230人 16,580,000円
雑収入	100,000	100,000	0	100.0	預金利息 他
収入計	17,130,000	16,680,000	450,000	97.4	
前年度繰越金	80,000,000	80,000,000	0	100.0	
合 計	97,130,000	96,680,000	450,000	99.5	

支出の部

科 目	平成28年度予算額 円	平成29年度予算額 円	対前年度増減 円	比率 %	摘 要
共済金	14,200,000	14,600,000	△ 400,000	102.8	弔慰共済金 9,250,000円 (@100,000×55件) (@ 50,000×75件) 罹災共済金 1,000,000円 (@100,000×10件) 80歳祝金 4,250,000円 (@ 50,000×85件) 100歳祝金 100,000円 (@ 50,000× 2件)
事務費	200,000	200,000	0	100.0	弔慰金, 祝金送料 他
支出計	14,400,000	14,800,000	△ 400,000	102.8	
予備費	6,000,000	6,000,000	0	100.0	
給付準備金	76,730,000	75,880,000	850,000	98.9	
合 計	97,130,000	96,680,000	450,000	99.5	

平成29年度 名簿積立金収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
繰入金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	150.0	経常部より繰入 預金利息 他
雑収入	10,000	10,000	0	100.0	
収入計	2,010,000	3,010,000	△ 1,000,000	149.8	
前年度繰越金	2,587,741	3,001,368	△ 413,627	116.0	
合 計	4,597,741	6,011,368	△ 1,413,627	130.7	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
名簿作成費	0	0	0		
支出計	0	0	0		
次年度繰越金	4,597,741	6,011,368	△ 1,413,627	130.7	
合 計	4,597,741	6,011,368	△ 1,413,627	130.7	

平成29年度 退職積立金収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
雑収入	10,000	10,000	0	100.0	預金利息 他
収入計	10,000	10,000	0	100.0	
前年度繰越金	9,163,516	9,164,358	△ 842	100.0	
合 計	9,173,516	9,174,358	△ 842	100.0	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
退職金支出	0	0	0		
支出計	0	0	0		
次年度繰越金	9,173,516	9,174,358	△ 842	100.0	
合 計	9,173,516	9,174,358	△ 842	100.0	

第14号議案 平成29年度 卒後研修セミナー収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
受講料	5,360,000	6,796,000	△ 1,436,000	126.8	臨床セミナー セミナー No.1 エンドセミナー マイクロエンドドンティクスの極み 1,900,000円 [受講割引なし] 100,000×10人 1,000,000円 [受講割引あり] 90,000×10人 900,000円 セミナー No.2 補綴セミナー 最近のメタルフリー歯冠修復の実際 ～オールセラミッククラウン, CAD/CAM 冠治療の勘所～ 288,000円 [受講割引なし] 7,000×24人 168,000円 [受講割引あり] 5,000×24人 120,000円 セミナー No.3 スポーツ歯科セミナー 適切なマウスガードの必要性, 効果および その設計・製作法 288,000円 [受講割引なし] 7,000×24人 168,000円 [受講割引あり] 5,000×24人 120,000円 セミナー No.4 ペリオセミナー 今こそ見直そうあなたの歯周治療 ～スキルアップのための歯周治療の実践と 歯周外科の基本技術の習得～ 2,160,000円 [受講割引なし] 100,000×12人 1,200,000円 [受講割引あり] 80,000×12人 960,000円 セミナー No.5 MTM セミナー はじめての MTM ～入門! やさしい歯の移動テクニック～ 2,160,000円 [受講割引なし] 100,000×12人 1,200,000円 [受講割引あり] 80,000×12人 960,000円 合計 6,796,000円
雑収入	20,000	20,000	0	100.0	預金利息 他
繰入金収入	1,200,000	1,200,000	0	100.0	卒後研修セミナー積立金より
収入計	6,580,000	8,016,000	△ 1,436,000	121.8	
前年度繰越金	1,000,000	6,000,000	△ 5,000,000	600.0	
合 計	7,580,000	14,016,000	△ 6,436,000	184.9	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
事務費	490,000	490,000	0	100.0	
通信運搬費	450,000	450,000	0	100.0	
消耗品費	30,000	30,000	0	100.0	
雑費	10,000	10,000	0	100.0	
事業費	6,190,000	6,915,000	△ 725,000	111.7	
講師謝礼費	1,370,000	1,090,000	280,000	79.6	講師 900,000円 実習講師、インストラクター等 190,000円
講師旅費交通費	330,000	330,000	0	100.0	
資料作成費	310,000	260,000	50,000	83.9	
役務費	300,000	310,000	△ 10,000	103.3	セミナー役務 100,000円 運営役務 100,000円 テキスト作成 110,000円
実習器材費	1,500,000	1,690,000	△ 190,000	112.7	模型、器材 1,450,000円 テキスト 240,000円
設営費	550,000	1,285,000	△ 735,000	233.6	受講生・演者・委員昼食 285,000円 会場設営等関係費 800,000円 運営器材費 100,000円 消耗品費 100,000円
印刷広報費	800,000	800,000	0	100.0	プログラム印刷 他
受講証関係費	50,000	50,000	0	100.0	
広告費	700,000	800,000	△ 100,000	114.3	雑誌広告 他
渉外費	80,000	100,000	△ 20,000	125.0	講師打合せ会費 他
会場費	200,000	200,000	0	100.0	
公租公課	400,000	400,000	0	100.0	
支出計	7,080,000	7,805,000	△ 725,000	110.2	
予備費	500,000	6,211,000	△ 5,711,000	1,242.2	
合 計	7,580,000	14,016,000	△ 6,436,000	184.9	

平成29年度 卒後研修セミナー積立金収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
雑収入	10,000	10,000	0	100.0	預金利息 他
収入計	10,000	10,000	0	100.0	
前年度繰越金	14,159,000	12,158,000	2,001,000	85.9	
合 計	14,169,000	12,168,000	2,001,000	85.9	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
繰入金支出	2,000,000	2,000,000	0	100.0	経常部へ繰入 800,000円 卒後研修セミナーへ繰入 1,200,000円
通信費	0	5,000	△ 5,000		
支出計	2,000,000	2,005,000	△ 5,000	100.3	
次年度繰越金	12,169,000	10,163,000	2,006,000	83.5	
合 計	14,169,000	12,168,000	2,001,000	85.9	

第15号議案 平成29年度 時局対策費積立金会計収支予算

自 平成29年1月1日
至 平成29年12月31日

収入の部

△印 = 前年度予算額に比較し増額の場合

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
繰入金	1,500,000	1,500,000	0	100.0	経常部より繰入 預金利息 他
雑収入	10,000	10,000	0	100.0	
収入計	1,510,000	1,510,000	0	100.0	
前年度繰越金	14,554,889	17,957,740	△ 3,402,851	123.4	
合 計	16,064,889	19,467,740	△ 3,402,851	121.2	

支出の部

科 目	平成28年度予算額	平成29年度予算額	対前年度増減	比率	摘 要
	円	円	円	%	
支部加入促進費	1,000,000	1,000,000	0	100.0	
支部活動助成金	0	1,000,000	△ 1,000,000		
支出計	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000	200.0	
次年度繰越金	15,064,889	17,467,740	△ 2,402,851	116.0	
合 計	16,064,889	19,467,740	△ 3,402,851	121.2	

協 議 題

- (1) 共済制度について
- (2) その他